

平成23年度 NPO(NPO法人、ボランティア団体、市民活動団体等)・ボランティア(個人)との協働事業等調査

平成24年6月 / 埼玉県 県民生活部 共助社会づくり課

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画・・	P1
(NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等)	
②NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P4
(一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)	
③NPOへの事業委託・・	P10
(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託)	
④NPO・ボランティアとの事業共催(後援は除く)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P22
(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)	
⑤NPO・ボランティアの事業協力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P25
(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)	
⑥NPOへの補助・・	P43
(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)	
⑦NPO・ボランティアに対する支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P49
[A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料の減免、[F]その他	
⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P63
[A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等)	
[B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、ボランティア休暇等)	
[C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(ふるさと創造資金)	

-
- 注意1 ①～⑧の項目ごとに、庁内の平成23年度の実績(実績)を調査したものです(調査時点 平成24年3月31日)。
- NPOの範囲について、地域性の強い団体や公益性の高い団体等であっても、本来の活動以外に社会貢献活動を行っていた場合には対象に含めています。
 - 県の事務・事業と密接な関連を有する公益法人((財)埼玉県国際交流協会、(財)埼玉県県民活動総合センター、(財)埼玉県高齢者生きがい振興財団、(社福)埼玉県社会福祉協議会等)に対して県から委託・補助を行い、当該公益法人において①～⑧の事業等が行われた場合には、対象に含めています。
 - 以下の表中の「事業名・事業項目」の表記についての説明は次ページに記載しています。

◆「事業名・事業項目」の表記に関する注意事項

- 1つの予算事業すべてが該当事業の場合、予算事業名を表記しています。
- 全体の事業の一部が該当事業の場合、({全体の予算事業名}の一部)と付記した上で該当事業の事業名・事業項目名を表記しています。
- 予算対応がなかった事業等も、事業名・事業項目名を表記しています。
- 1つの事業を①～⑧に重複して記載する場合、2つ目以降に記載した欄には、(再掲)と付記しています。

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画(NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
NPO活動推進課	(新しい公共推進事業の一部) 埼玉県「新しい公共」支援運営委員会	[事業内容] 埼玉県「新しい公共」支援運営委員会の運営 新しい公共支援事業の円滑な実施を確保するため、支援事業に関する基本方針、事業計画及び成果目標の検討、支援事業の選定等を行う。 ①運営委員会委員 学識経験者、NPO代表者、企業関係者、関係機関職員、市町村職員、県職員(10名) ②主な内容 ・新しい公共支援事業に係る基本方針等の検討 ・県が委託する事業における団体等からの提案の選定 ・モデル事業の採択 ③会議開催数 年7回	NPO・市民活動支援	新規		NPO活動担当
福祉政策課	(福祉のまちづくり普及推進事業費の一部)埼玉県福祉のまちづくり推進協議会の運営	埼玉県における福祉のまちづくりの推進方策に関する事項等について、検討を行った。(年2回)	福祉	継続		政策企画担当
福祉政策課	(埼玉県地域福祉支援計画推進事業費の一部) 埼玉県地域福祉推進委員会の開催	第2期埼玉県地域福祉支援計画の進行管理や新たな地域福祉に係る事業の検討など 年4回開催	福祉	継続		地域支え合い推進担当
福祉政策課	(発達障害者支援事業の一部) 発達障害者支援体制整備検討委員会	県内における発達障害児(者)の支援体制整備の実態を把握し、今後の支援のあり方を検討する等により、支援体制の整備を図ることにより、発達障害児(者)の福祉の向上を図る。(年2回) [委員]埼玉県自閉症協会会長、埼玉親の会「麦」代表	福祉	継続		発達障害対策担当

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
障害者福祉推進課	(高次脳機能障害者支援事業費の一部)高次脳機能障害支援体制推進委員会	[内容] 高次脳機能障害者の支援の状況についての意見交換や支援のあり方の検討などする。(年2回) [委員] きょうされん埼玉支部事務局長、埼玉県精神障害者小規模作業所等連絡会会長、脳外傷友の会「さいたま」会長、地域と共に生きるナノ代表	福祉	継続		総務・障害福祉担当
少子政策課	次世代育成支援対策推進協議会運営費	[事業内容] 埼玉県子育て応援行動計画(後期計画)に基づく施策の推進のため、有識者・NPOなど幅広い関係者が協議する場である推進協議会等を開催・運営する。 【開催回数】1回 【委員数】20名(うちNPO関係者3名)	こども	継続		企画・子育てムーブメント担当
薬務課	(薬物乱用防止対策推進事業の一部) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動埼玉県実行委員会	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動期間(6/20～7/19)中に実施する薬物乱用防止キャンペーンや国連支援募金活動などについて協議する。	防災、防犯、交通安全	継続	(実施主体)県、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動埼玉県実行委員会	薬物対策担当
薬務課	(計画献血者確保対策事業費の一部)埼玉県献血推進協議会	献血の普及及び献血組織の育成を図るための施策、献血推進計画を協議 【参画NPO】埼玉県地域婦人会連合 ライオンズクラブ国際協会330-C地区、 国際ロータリー第2570地区	保健、医療	継続		献血・温泉・薬事情報担当
本庄県土整備事務所	小山川・元小山川清流ルネッサンスⅡ地域協議会	地域住民(団体)・学識経験者・行政で構成される「小山川・元小山川清流ルネッサンスⅡ地域協議会」において、目標とする水環境を目指し、水環境達成状況の把握や住民と行政が一体となった取組を推進する。 [参画NPO]NPO法人「川・まち・人プロデューサーズ」	環境保全	継続		河川砂防担当

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
生涯学習文化財課	埼玉県生涯学習審議会(執行機関の附属機関)	教育委員会又は、知事の諮問に応じ、県の処理する事務に関して、広く生涯学習に関する施策を推進するための調査や審議をする。	文化、学術	継続		生涯学習推進担当

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定,フォーラムやワークショップの開催)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
県央地域振興センター	NPO法人の活動現場訪問	新規に設立した管内NPO法人の活動現場に出向き、法人関係者、参加者、利用者等からの様々な情報を得る。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
県央地域振興センター	NPO法人の現場訪問	活発に活動するNPO法人の活動現場等に出向き、法人役員等と面談し、活動状況や行政への要望等を把握するとともに、協力が可能な他法人を紹介するなど、情報提供を行う。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
南部地域振興センター	NPO法人の活動現場訪問	NPO法人の活動現場に出向き、法人関係者、参加者、利用者等からの様々な情報を得る。	NPO・市民活動支援	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当
南部地域振興センター	埼玉県南部NPOブース	安行植木まつり会場に、NPO自らPR・情報発信できるスペース「埼玉県南部NPOブース」を提供し、NPO法人の情報発信の場とするとともに、NPO法人の交流、協働への機会となった。	NPO・市民活動支援	新規		地域振興・産業労働・県民生活担当
南部地域振興センター	地域講座(南部地域)(再掲)	NPO、企業、市を対象とし、NPO活動の理解を深めるための講座及び交流会を開催した。	NPO・市民活動支援	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当
南西部地域振興センター	彩の国南西部地域NPO連絡会の運営	NPO活動の課題解決に向けた協力体制やNPO法人間の連携促進について協議し、課題解決のための活動を行う。	NPO・市民活動支援	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当
東部地域振興センター	意見交換会(県東地域NPO基礎講座)	管内法人を対象として、事業報告書の作成等に関する研修会を開催するとともに、意見交換を行う。利根地域振興センターと共催。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定,フォーラムやワークショップの開催)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
川越比企地域振興センター	NPO法人の現場訪問	NPO法人の活動現場に出向き、法人関係者、参加者、利用者等からの様々な情報を得る。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター	地域活動メンターの意見交換会	地域活動メンターの活動の中で生じる相談事例の研究、NPO活動に関する意見交換を通じて、地域の間支援的機能を強化する。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター	NPOセミナー	初めて事業報告書を作成するNPO法人を対象に、事業報告書作成セミナーを開催する。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター	NPO基礎講座	管内NPO法人などを対象に、会計や経理など、法人運営に関するセミナーを開催する。	NPO・市民活動支援	新規		県民生活担当
川越比企地域振興センター	地域講座(川越比企地域)(再掲)	NPO運営のポイント(資金調達、後継者育成等)の講座を開催する。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター東松山事務所	NPO法人の現場訪問	NPO法人の活動現場に出向き、法人役員等と面談し、活動情報や行政への要望等を把握するとともに、情報提供等を行う。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター東松山事務所	NPO法人情報交換会	NPO法人や県から情報提供を行うとともに、市町村も含めて情報交換を行い、今後のNPO法人のあり方及び運営の参考とする。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定,フォーラムやワークショップの開催)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
西部地域振興センター	西部地域NPOセミナー	今年度、事業報告書を作成するNPO法人を対象に、事業報告書作成セミナーを開催する。	NPO・市民活動支援	継続		地域振興・県民生活担当
西部地域振興センター	意見交換会	NPO法人及びNPO法人を支援する市担当者を対象に、意見交換会を実施する。	NPO・市民活動支援	継続		地域振興・県民生活担当
利根地域振興センター	意見交換会(県東地域NPO基礎講座)	管内NPO法人を対象に、NPO講習会を開催し、講習会及び意見交換会を開催する。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
北部地域振興センター	北部・秩父地域NPO実務研修会	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見交換。本庄事務所、秩父地域振興センターと共催。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
北部地域振興センター	地域講座(北部地域)(再掲)	NPOが持つ資源の一つである「教育力」に着目し、県北部のNPO法人がそれぞれの持つ教育力を意識し、専門学校等の教育機関等、地域の様々な主体とつながり、活動の可能性を広げるきっかけとなるよう、テーマに即した講演と交流会を行う。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
秩父地域振興センター	北部・秩父地域実務研修会(再掲)	秩父・県北地域のNPOに対し実務研修、情報交換等を行った。 <参加:14団体> 北部地域振興センター及び本庄事務所との共催。	NPO・市民活動支援	継続		総務・防災・県民生活担当
秩父地域振興センター	地域講座(再掲)	専門講師による講演会を開催し効果的な事業運営の支援を図った。 <参加:19団体>	NPO・市民活動支援	継続		総務・防災・県民生活担当

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定,フォーラムやワークショップの開催)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
秩父地域振興センター	NPO連絡会議	連絡会議を開催し、NPO相互及びNPOと行政職員が管内NPO活動の相互理解を深めた。 <参加:18団体>	NPO・市民活動支援	継続		総務・防災・県民生活担当
北部地域振興センター本庄事務所	北部・秩父地域NPO実務研修会(再掲)	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見交換。北部地域振興センター、秩父地域振興センターと共催。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
文化振興課	アートNPO連携支援	アートNPO等の交流を支援するとともに、アートNPO相互の連携や協働のネットワークづくりを促進する。 助成事業の成果報告会1回 助成を受けた経験のあるアートNPO等の交流会1回	文化、学術	継続	※H19年度の埼玉文化芸術活動連携支援事業からの継続	文化振興担当
青少年課	埼玉子ども支援ネットワーク事業	NPOなど地域で子どもたちへの支援を行っている団体と、支援を求める子どもたちをインターネットで結びつける事業	こども	継続		育成事業推進・県民運動担当
防犯・交通安全課	(防犯のまちづくり推進事業の一部)防犯のまちづくり推進会議の開催	県民総ぐるみで防犯のまちづくりを推進するため、重点取組事項の設定や意見交換等を行うため、防犯のまちづくり推進会議総会を開催する。	防災、防犯、交通安全	継続		防犯事業担当
防犯・交通安全課	(防犯のまちづくり推進事業の一部)防犯のまちづくり推進会議の開催	県民総ぐるみで防犯のまちづくりを推進するため、重点取組事項の設定や意見交換等を行うため、防犯のまちづくり推進会議総会を開催した。	防災、防犯、交通安全	継続		防犯事業担当

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定,フォーラムやワークショップの開催)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
NPO活動推進課	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) NPOと市町村の協働実践力アップ(市町村向け協働提案事業)	[事業内容] NPOと市町村職員に協働の意義や心得、市民活動サポートセンターのあり方を学んでもらった上で、NPOからの具体的な協働アイデアを随時市町村へ取り次ぐことで、より良い協働アイデアの円滑な事業化を図る。 ・協働実践力アップ講座(年1回) ・市町村への協働提案窓口の設置(随時)	NPO・市民活動支援	継続		NPO活動担当
NPO活動推進課	(NPO活動普及・促進事業費の一部) NPOと大学との連携事業	[事業内容] 「NPO・大学ネットワーク」の運営を通じて、NPOと大学との交流を図り、大学生のNPO参加やNPOと大学との協働の促進を図る。	NPO・市民活動支援	継続	①NPO、大学、行政で構成する実行委員会が主催	NPO活動担当
水環境課	(水すましクラブ・川の守り人育成事業の一部) 水すまし活動を拡げよう!事業	河川浄化団体同士の交流会の実施や広報紙発行で、団体同士の交流を促進する。また、川の国埼玉検定を実施し、活動のレベルアップを図った。	環境保全	継続		里川再生担当
障害者福祉推進課	精神保健福祉施策に関する意見交換	埼玉県精神障害者家族会連合会、埼玉県精神障害者団体連合会、埼玉県精神障害者社会復帰施設協議会、埼玉県精神障害者小規模作業所連絡会、埼玉県共同作業所連絡会と、精神保健福祉施策についての意見交換、研究協議を行っている。	福祉	継続		自立支援医療担当
商業・サービス産業支援課	(映像関連産業振興費の一部)彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク運営費	映像コンテンツ産業の振興を目的に、映像に関連する団体(行政、NPO、企業、大学など)を中心とした、相互に連携と協働などを図る全県的なネットワークを運営する。また、各地の上映会等の支援を行う。	商工農業、労働、経済	継続		映像コンテンツ担当

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定,フォーラムやワークショップの開催)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
観光課	(新しい埼玉観光の創造事業の一部)観光ボランティアガイド連絡会議	県内の観光ボランティアガイド団体の情報共有を図るため、連絡会議を開催した。(開催日 H24.2.13 参加団体数 15)	まちづくり	継続		総務・企画担当
河川砂防課	彩の国砂防ボランティア協会役員との意見交換	[内容] 土砂災害防止施策の現状や課題について共通認識を深めるため、彩の国砂防ボランティア協会役員と情報交換を行う。 [対象] 彩の国砂防ボランティア協会	防災、防犯、交通安全	継続		荒川上流域・砂防担当
田園都市づくり課	広域景観形成プロジェクト(歴史のみち広域景観プロジェクト等)	県内の旧街道の歴史的な景観を保全・創造するため、景観形成に積極的な市町や地元NPO等と協働して、景観協議会や景観地区の指定などに展開する。	まちづくり	継続		景観・屋外広告物担当
がんセンター	病院ボランティア支援	各種ボランティア(※)が円滑な活動を行えるよう、各種ボランティアへの受け入れ、活動広報、研修会、交流会等を実施した。 ※外来ボランティア(患者及び患者家族に対する病院内の案内等)、緩和ケアボランティア(緩和ケア病棟でのお茶サービスや傾聴等)音楽ボランティア(院内コンサート)など	保健、医療	継続		総務・職員担当
生涯学習文化財課	文化財愛護ボランティア事業	県内の指定文化財等のモニター活動を実施した。震災後の文化財の状況に関する報告が寄せられた。	文化、学術	継続		指定文化財保護担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造推進事業費の一部」) 見沼田圃県民ふれあい事業(水田の体験農園)	市民参加で、田植え、草取り、稲刈り、脱穀までの米づくりの過程を体験し、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらうとともに、農地や田圃景観の保全を図る。 なお、収穫した米は、収穫祭などで参加者等に配布するとともに、福祉施設等に寄附する。	NPO・市民活動支援	継続		見沼田圃・三富地域担当
土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(見沼たんぼ福祉農園)	障害者等が、自然とふれあい、農作業を通して、土と親しみ作物を育て、収穫する喜びを味わってもらうとともに、障害者相互の交流や地域との交流を深める。	NPO・市民活動支援	継続		見沼田圃・三富地域担当
土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(見沼たんぼ普及啓発)	市民参加で、野菜の種まき、草取り、野菜収穫の体験や自然観察ハイキングなどを実施し、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらう。	NPO・市民活動支援	継続		見沼田圃・三富地域担当
土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(みぬま自然学校)	見沼田圃ならではの自然にふれあうとともに、ここに生息する動植物の保全と復元に取り組みながら、米づくりから稲わら利用による手作り作業体験などを通じて自然学習を行う。	NPO・市民活動支援	継続		見沼田圃・三富地域担当
土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(米づくりボランティア水田)	市民参加で、田植え、草取り、稲刈り、脱穀までの米づくりの過程を体験し、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらうとともに、農地や田圃景観の保全を図る。 なお、収穫した米は、主として福祉施設等に寄附する。	NPO・市民活動支援	継続		見沼田圃・三富地域担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部 見沼田圃県民ふれあい事業(菜の花農業体験教室)	子どもたちが、父母と一緒に菜の花や野菜を育て、収穫の喜びを味わってもらうとともに、菜の花から菜種油を搾油する体験を通じて、資源循環の仕組み、特性を体験してもらう。	NPO・市民活動支援	継続		見沼田圃・三富地域担当
土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部 見沼田圃県民ふれあい事業(見沼保全不耕起田んぼ体験事業)	不耕起田んぼでの米づくりを通じて、そこに生育するメダカやカエルなどの生育環境を保全するとともに、稲作作業や自然観察会などを通して、子どもたちに、見沼の自然や環境保全について学習してもらう。	NPO・市民活動支援	継続		見沼田圃・三富地域担当
土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部 見沼田圃県民ふれあい事業(ソバづくり等体験事業)	青少年のグループや家族が、ソバや野菜作りを通じて、収穫の喜びや味わうとともに、栽培技術の習得を進め、今後の見沼たんぼを守り、活用していく新たな人材育成の一助とする。	NPO・市民活動支援	継続		見沼田圃・三富地域担当
南西部地域振興センター	全員参加の地域づくり(ジモトの魅力伝え隊の育成)	地域の歴史・文化・自然・農業・産業について、地域の魅力を解説できるガイドを養成するため、ガイド志望者を県民から公募し、養成講座等を実施し、NPOの協力を得て、自転車を活用してジモトの魅力をPRできる人材を育成する。	まちづくり	新規		地域振興・産業労働・県民生活担当
南西部地域振興センター	地域資源活用商品開発等モデル事業	地域の活性化や住みよい地域づくりを図るため「食」(「ジモトのおやつ」)を中心としたブランド商品の開発・発掘、販路開拓、PRをNPO法人に委託して実施する。	まちづくり	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当
北部地域振興センター	企業人NPO体験研修・発信事業	多様なNPO活動への参加体験研修を通じて、社員の人材育成や社会貢献活動の機会を企業に提供し、あわせて研修受講者の体験を地域に向けて発信していく仕組みを地域協働(NPO法人への委託含む)で構築することで、NPOと企業等地域主体とのネットワーク形成を促し、NPOの活動基盤強化を図る。	NPO・市民活動支援	新規		県民生活担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
国際課	外国人地域デビュー支援事業	外国人と日本人がお互いの文化や抱える問題を理解し、能力を活用しながら共に地域づくりを進める。	国際	新規	県→NGO、市町村国際交流協会等(委託)	多文化共生・NNGO担当
青少年課	(青少年非行防止対策推進費の一部)青少年立ち直り支援事業	青少年立ち直り支援サイトを通じて、NPO法人(非行克服支援センター)等が埼玉県民の相談に応じる。	子ども	継続		総務・企画・非行防止担当
青少年課	(青少年非行防止対策推進費の一部)青少年立ち直り体験交流会	非行相談業務を行うNPO法人に、我が子の非行という悩みを抱える保護者を対象にした交流会の開催業務を委託する。	子ども	継続		総務・企画・非行防止担当
青少年課	(青少年非行防止対策推進費の一部)青少年居場所づくり業務委託事業	非行等の問題を抱える少年たちにスポーツなどの活動ができる居場所を提供し、立ち直りを支援する。	子ども	新規		総務・企画・非行防止担当
消費生活課	消費者団体活性化事業	消費者団体間の交流を行うことにより、消費者団体の活動の活性化を図り、自立した消費者の育成を目指す。	商工農業、労働、経済	継続		総務・企画調整担当
消費生活課	(消費者行政活性化事業費の一部)消費者団体活性化事業	消費者団体間の交流を行うことにより、消費者団体の活動の活性化を図り、自立した消費者の育成を目指す。	商工農業、労働、経済	継続		総務・企画調整担当
男女共同参画課	(ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費の一部)DV被害者支援ボランティア育成講座開催業務委託	[内容]DV被害者支援活動を希望する県民を対象に、実際の支援活動に結びつく実践的な内容の講座開催業務を委託する。 [対象]県内で活動する民間支援団体 [選定方法]所定様式による書面審査	人権、男女共同参画	継続		DV対策担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
男女共同参画推進センター	(女性チャレンジ総合支援事業の一部)市町村の取組支援事業	[内容]市町村における地域課題の解決のため、女性の能力を活用し、事業に取り組んでいる団体等から企画提案を受け、受託団体へ事業を委託した。(2企画委託)	人権、男女共同参画	継続		事業担当
NPO活動推進課	NPO等人材開発支援事業	NPO等が自立的な活動を継続・発展させるためには、革新的で魅力的な事業を創造する必要がある。本事業は、中間支援機能をもつ民間団体からの提案を募集し、専門家等の経験、ノウハウを有効に活用した多彩なハンズオンプログラムを重層的に展開、「新しい公共」に資する事業を創造できるような、NPO等の社会的事業者を養成する。	NPO・市民活動支援	新規		NPO活動担当
NPO活動推進課	NPO等実態調査	[事業内容] NPOの意向の把握や社会全体のNPOに対する実態を把握するため、調査を行った。	NPO・市民活動支援	新規		NPO活動担当
NPO活動推進課	中核的NPO育成プログラム 組織力強化事業	[事業内容] 相談会の開催 [テーマ] 寄附金獲得に向けたワークショップ 新寄附制度や認定NPO法人制度の説明 個別の相談受付(ニーズ把握) [実施形態] 中間支援NPO法人に法人に委託	NPO・市民活動支援	新規		相談認証担当
NPO活動推進課	中核的NPO育成プログラム 会計力強化事業	[事業内容] 個別訪問指導 [テーマ] 税理士による会計指導 [実施形態] 中間支援NPO法人に委託	NPO・市民活動支援	新規		相談認証担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
NPO活動推進課	中核的NPO育成プログラム 実務力強化事業	[事業内容] 訪問指導 [テーマ] 認定NPO法人の条件の助言 書類等、整備状況の確認 [実施形態] 認定を取得している中間NPO法人に委託	NPO・市民活動支援	新規		相談認証担当
危機管理課	(地域防災力担い手育成事業の一部)防災の担い手育成研修・訓練事業	自主防災組織等地域の防災力の担い手を対象に、技能や知識習得を目的とした初級講座(3回)及び視察を含む上級講座(2回)を実施した。	防災、防犯、交通安全	継続		地震対策担当
温暖化対策課	(低炭素型ライフスタイル推進事業費の一部) 県民団体・事業者・行政の協働取組促進	県民各層による地球温暖化防止の取組を促進するため、地球温暖化防止活動推進センターに事業を委託した。 [委託内容] ①イベント開催事業 ②協働取組情報収集/提供事業 ③ストップ温暖化埼玉SAITAMAフェア開催事業	環境保全	継続		エコライフ推進担当
温暖化対策課	(環境学習推進事業費の一部) 彩の国子どもエコクラブフェスティバル	[事業内容] 地球温暖化防止活動推進センターに委託して実施する。「彩の国子どもエコクラブ」を中心に環境学習の成果や環境問題について情報交換・交流を図るフェスティバルを開催した。	環境保全	継続		エコライフ推進担当
温暖化対策課	(太陽光発電拡大プロジェクト推進事業費の一部)住宅用太陽光発電設備設置費補助事業	太陽光発電の普及啓発等業務を地球温暖化防止活動推進センターに委託した。	環境保全	継続		エコエネルギー推進担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
自然環境課	希少野生生物保護事業	希少野生動植物種の候補種を選定するための調査及びレッドデータブック(植物編)再改訂のための編集業務を委託する。	環境保全	継続		野生生物担当
自然環境課	希少野生生物保護事業	ムサシトミヨの集団復元の可能性を探るため、移殖試験業務を委託する。	環境保全	新規		野生生物担当
自然環境課	生き物再生推進事業	県内の生物多様性の変化を把握し生き物情報を共有化する仕組みを構築するため、県内の生き物モニタリング調査及び参加団体の支援・調査マニュアル作成業務を県内の自然環境保全活動団体に委託する。	環境保全	継続		野生生物担当
福祉政策課	家族支援体制の整備	同じ発達障害の子どもを持つ親自身が相談に応じるペアレントメンターを養成し、家族同士が支援できる体制を構築する。 [委託先(予定)]埼玉県自閉症協会 [委託方法]随意契約	福祉	継続		発達障害対策担当
社会福祉課	子どもの健全育成業務委託	本事業で設置運営する子どもの学習広場に、子どもの健全育成支援専門員を配置し、西部福祉事務所管内の被保護者等への子どもの健全育成業務を実施 [委託先]特定非営利活動法人ふじみ野国際交流センター [委託方法]随意契約	福祉	継続		保護担当
社会福祉課	職業訓練支援員事業業務委託	職業訓練支援員により、生活保護受給者に対し、職業訓練の受講等を通じ、就職・自立支援を行う業務を実施 [委託先]特定非営利活動法人ワーカーズコープ [委託方法]随意契約	福祉	継続		保護担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
社会福祉課	住宅ソーシャルワーカー事業業務委託	住宅ソーシャルワーカーにより、生活保護受給者で居宅の無い者の居宅の確保等、自立支援に係る業務を実施 [委託先]特定非営利活動法人ワーカーズコープ [委託方法]随意契約	福祉	継続		保護担当
社会福祉課	宿泊所機能強化事業業務委託	宿泊所支援員により無料低額宿泊所入所者に対する日常生活・社会生活・自立支援に係る業務を実施 [委託先]特定非営利活動法人エス・エス・エス [委託方法]随意契約	福祉	継続		保護担当
高齢介護課	はろーケアマネ相談窓口事業	主任介護支援専門員が介護支援専門員に対し、指導・助言等を行うにあたって相談できる窓口を設置する。地域包括支援センターで相談援助業務に当たる職員のOJT訓練の場とする。	福祉	継続		介護予防担当
高齢介護課	(人材養成事業の一部) 介護予防従事者レベルアップ研修	介護予防に従事する者が介護予防の重要性や事業の趣旨等の必要な知識を習得するとともに、介護に従事する者としての資質の向上を促進する。	福祉	継続		介護予防担当
高齢介護課	(人材養成事業の一部) 介護予防ケアマネジメント研修	介護予防支援事業者である地域包括支援センターから介護予防支援の一部を受託することとなる指定居宅介護支援事業所の介護支援専門員がアセスメントを実施し、介護予防サービス計画を作成できるよう必要な知識の習得及び技能の向上を図り、もって適切な介護予防支援の提供を確保することを目的とする。	福祉	継続		介護予防担当
高齢介護課	(人材養成事業の一部) 介護支援専門員スキルアップ研修	介護支援専門員に対し、専門的な知識・実践的な技術等を向上させる研修を実施する。	福祉	継続		介護予防担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
高齢介護課	(〔人材養成事業〕の一部) 介護支援専門員フォローアップ研修	震災のため最終日がレポート措置に振り替わった平成22年度第Ⅰ期介護支援専門員実務研修のフォローアップを実施し、専門的知識・技術の徹底を図る。	福祉	新規		介護予防担当
障害者福祉推進課	(高次脳機能障害者支援事業費の一部) ピア・カウンセリング事業	[事業内容] 高次脳機能障害者及びその家族が相互に支え合い、自分の問題や不安などを自分自身で解決・軽減できるようにするための支援などを行う。 [委託先] 脳外傷友の会「さいたま」、地域で共に生きるナノ [委託方法] 随意契約	福祉	継続		総務・障害福祉担当
障害者福祉推進課	ピアカウンセリング事業	[事業内容] 精神保健福祉関係当事者が相互に支え合い自分の問題を自分で解決する支援を行う。 [委託先] 埼玉県精神障害者団体連合会 埼玉県精神障害者家族会連合会 [委託方法] 随意契約	福祉	継続		自立支援医療担当
こども安全課	児童虐待ケア対策強化事業費	子どもと接する機会の多い福祉、保健等の関係者を対象とする研修の実施。 3日間9講座実施し、約400名の参加があった。	福祉	継続		総務・児童相談担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
少子政策課	子育て応援ムーブメント創出事業費	<p>[事業内容] 地域の様々な子育て支援に関わる団体(NPO法人、保育所、保護者会、企業等)が相互に交流や理解を深め、地域での子育て支援活動をより大きなムーブメントとすることを目的としたイベントを実施する。 実施にあたっては、NPO法人等から企画提案を受け、当該団体に事業の実施を委託する。</p> <p>[委託団体]NPO法人彩の子ネットワーク [実績]こども夢未来フェスティバル2012開催 ・日時:平成24年3月4日(日) ・場所:県民活動総合センター(伊奈町) ・100以上の団体が参加 ・来場者数約8200人</p>	こども	継続		企画・子育てムーブメント担当
少子政策課	子育て支援のネットワークづくり応援事業	<p>子育て支援団体のネットワークづくりのため、子育てサークルやNPOを対象とした交流会を開催する。 [委託先]子育てわいわいサークル、子育て応援団「本庄びすけっと」 [委託先の選定方法・契約方法]企画提案方式で企画案を募集。随意契約</p>	こども	継続		子育て環境整備担当
疾病対策課	(ひきこもり対策事業の一部) ひきこもり訪問サポート事業	<p>[事業内容] ひきこもりの状態にある者からの相談に応じたり、訪問による支援を行う。 [委託先]KHJ埼玉けやきの会家族会 [委託先の選定方法・契約方法] 業務遂行能力等を勘案し決定。随意契約</p>	保健、医療	継続		総務・精神保健担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
疾病対策課	(ひきこもり対策事業の一部) ひきこもり若者の社会参加ステップアップ支援事業	[事業内容] ひきこもりの状態から回復途上にある者に対し、就労体験の場を提供し、社会参加の促進を図る。 [委託先]KHJ埼玉けやきの会家族会 [委託先の選定方法・契約方法] 業務遂行能力等を勘案し決定。随意契約	保健、医療	新規		総務・精神保健担当
疾病対策課	薬物依存症相談事業	[事業内容] 薬物依存症者やその家族からの相談に応じ、薬物依存症者の社会復帰の促進を図る。 [委託先]NPO法人埼玉ダルク [委託先の選定方法・契約方法] 業務遂行能力等を勘案し決定。随意契約	保健、医療	継続		総務・精神保健担当
疾病対策課	(エイズ対策総合推進事業費の一部) エイズホットラインの運営	[事業内容] エイズ等に関する電話相談 [委託先] エイズホットライン埼玉 [委託先の選定方法・契約方法] 随意契約	保健、医療	継続		感染症・新型インフルエンザ対策担当
疾病対策課	(エイズ対策総合推進事業費の一部) エイズキャンペーン	[事業内容] エイズに関する予防啓発活動の展開 [委託先] エイズ関係NPO [委託先の選定方法・契約方法] 随意契約	保健、医療	継続		感染症・新型インフルエンザ対策担当
就業支援課	(若者自立支援センター埼玉事業費の一部)就業支援事業	若年無業者、いわゆるニートと呼ばれる若者の就業活動を総合的に支援するため、「若者自立支援センター埼玉」を運営し、心理相談、グループワーク、ミニ講座、労働体験、訪問サポート、保護者セミナー等を実施した。	商工農業、労働、経済	継続		若年者就業支援担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
就業支援課	ニート支援協力事業所開拓等事業費	若年無業者、いわゆるニートと呼ばれる若者を、就業に向け一歩踏み出させるため、労働体験や職業人セミナー等の労働体験プログラムを協力事業所(69事業所)で実施した。	商工農業、労働、経済	継続		若年者就業支援担当
就業支援課	ニート支援パソコン能力スキルアップ事業	若者自立支援センター埼玉にパソコン指導員を配置、パソコン講座を実施し、センターを利用する若者のパソコンスキルの習得、向上を図った。(42講座 244人受講)	商工農業、労働、経済	新規		若年者就業支援担当
就業支援課	(障害者雇用サポートセンター運営費の一部)就労支援事業	障害者雇用企業見学会の開催(46回)や障害者適応作業等をはじめとする雇用の提案(466社)などの企業への段階的な働き掛けを通じ、619人が本採用となった。	商工農業、労働、経済	継続		障害者就業支援担当
産業人材育成課	(委託訓練事業費の一部)障害者委託訓練の実施	障害者の雇用促進に資するため、NPO法人等に委託して障害者の能力、適性及び地域の障害者雇用ニーズに対応した職業訓練を実施した。	福祉	継続		能力開発担当
創業・ベンチャー支援センター	(創業・ベンチャー支援センター事業費)創業支援セミナーの実施	創業希望者や創業間もない方を対象に、創業に向けた講座の開催や起業家等の交流の場を設ける事業であり、NPO法人等に講師や交流会のコーディネートを委託する。	商工農業、労働、経済	継続		創業支援担当
農業ビジネス支援課	(埼玉ブランド農産物推進事業の一部)埼玉農産物ブログサイトの運営	ブランド推進品目や料理レシピ、イベント等の情報発信をする埼玉農産物ブログサイト「SAITAMAわっしょい！」の運営を委託する。	商工農業、労働、経済	継続		販売対策・農商工連携担当

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
森づくり課	都市と山村交流の森管理事業	[事業内容] 森林ふれあい施設の良好な維持管理や活用を行い、都市と山村交流の場、森林レクリエーションや森林学習の場として県民に提供する。 [対象] 県民、森林ボランティア等	環境保全	継続		森林活動支援担当
公園スタジアム課	県営公園指定管理者委託費	H23年度から、NPO法人幸手権現堂桜堤保存会及び幸手市が権現堂公園を指定管理者として維持管理している。	街路・公園管理	新規		公園管理・スタジアム担当
生涯学習文化財課	名栗げんきプラザ管理運営費	平成19年度から、青少年の健全な育成を図ること等を目的とした社会教育施設である名栗げんきプラザの管理運営を、「NPO法人国際自然大学校」を構成法人とする指定管理者「名栗フィールズパートナーズ」が行っている。	こども	継続		社会教育担当
生涯学習文化財課	長瀬げんきプラザ管理運営費	平成23年度から、青少年の健全な育成を図ること等を目的とした社会教育施設である長瀬げんきプラザの管理運営を、「NPO法人地域環境緑創造交流協会」を構成法人とする指定管理者「長瀬教育振興グループ」が行っている。	こども	新規		社会教育担当
総合教育センター	小中学校ウィークエンド・サイエンスラボ事業(ウィークエンド科学探検教室)	21世紀の科学技術を担う人材を育成するため、地域の人材を科学教育ボランティアとして活用し、学校の授業では時間や施設面等で実施することが難しい、科学や算数・数学に関する体験学習の場を児童生徒に提供する。出店形式による一般公開3会場、授業形式2会場(中学校会場)で実施する。	こども	継続		教育課程担当

④事業共催（NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法）

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
南西部地域振興センター	体験参加型地域力アップ事業の推進	多様な活動主体が協働して地域住民が参加できる様々な事業を実施し、地域が連携して地域貢献活動に取り組む基盤づくりを行う。	NPO・市民活動支援	新規		地域振興・産業労働・県民生活担当
南西部地域振興センター	埼玉南西部の自転車活用による地域づくり協働事業	県、NPO、市町で構成された実行委員会がサイクルネットワークと地域資源を活かし、自転車の活用による地域振興、健康増進を図る取組を実施する。	まちづくり	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当
北部地域振興センター	NPO活動情報発表展	NPO活動情報発信事業で協働している大学・企業と取材先のNPO法人との共催により、企業設置のコミュニティスペースを活用した各団体の展示発表と交流会を開催。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
男女共同参画推進センター	(男女共同参画推進センター運営費の一部)ワークショップ開催事業	[内容]男女共同参画に関するワークショップ「With You さいたまフェスティバル」を開催した。(3日間・44団体参加)	人権、男女共同参画	継続		事業担当
NPO活動推進課	(NPO活動普及・促進事業費の一部)NPOと企業・地域団体との連携事業	[事業内容] ①NPOと企業の協働フォーラムの開催	NPO・市民活動支援	新規		NPO活動担当
水環境課	(里川づくり県民推進事業の一部)家庭から始める「里川づくり県民運動」事業	住民・河川浄化団体・学校・企業・行政等が協働し、環境教育・環境講座・台所からの排水を改善する取組などを実施した。	環境保全	継続		里川再生担当
自然環境課	(希少野生生物保護事業の一部)県の蝶ミドリシジミを見る集い2010	県の蝶ミドリシジミの観察会を、埼玉昆虫談話会との共催で開催する。彩の国だよりへの掲載、秋が瀬公園利用申請等を県、開催当日の運営・進行、資料作成、参加者への指導等を埼玉昆虫談話会が担当する。	環境保全	継続		野生生物担当

④事業共催(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
みどり再生課	(ふるさと自然再生事業費の一部)くぬぎ山地区自然再生協議会への参加及び補助	[事業内容] くぬぎ山地区内自然再生事業の実施に関する協議 [実施団体] くぬぎ山地区自然再生協議会に参加している国、県、関係市町、団体等 [役割分担] 県、関係市町が運営事務局となるなどして、協議会の活動を支援。参加者は自然再生事業の実施計画を協議して実施した。	環境保全	継続		緑地保全・自然再生担当
商業・サービス産業支援課	(映像関連産業振興費の一部)SKIPシティ国際映画祭	若手クリエイターの発掘・支援を目的に、デジタルシネマに限定した映画祭を開催する。	商工農業、労働、経済	継続		映像コンテンツ担当
創業・ベンチャー支援センター	共催セミナーの実施	創業希望者や創業まもない方を対象に、創業に必要な知識等を学ぶためのセミナーの開催に協力する。	商工農業、労働、経済	継続		創業支援担当
創業・ベンチャー支援センター	IT相談会の実施	創業希望者や創業まもない方を対象に、ITの活用に関する知識等を学ぶための相談会の開催に協力する。	商工農業、労働、経済	継続		相談支援担当
県土整備政策課	秩父路魅力アッププロジェクトチームの活動	[事業内容] 国道140号を軸に秩父地域の魅力アップを図るため、多様な主体の参画によるプロジェクトチームを編成し、景観づくり、環境づくり、観光振興を進める。NPO主体のコア会議 [主な参画NPO] NPO法人ちちぶまちづくり工房 代表理事 市川均 NPO法人秩父の環境を考える会 理事 萩原良朗 NPO法人森 理事 吉田進	まちづくり	継続	NPO、行政(国・県・市町)、関係団体、学識経験者などで構成	政策形成・企画担当
杉戸県土整備事務所	行幸湖浮きウキフェスタ実行委員会によるイベント企画・運営	[内容]権現堂調節池で浮島づくり等による水質浄化体験やカヌー体験等を通じて一般県民に水辺の魅力を体感してもらう。 [参画団体]NPOとよあしはら、さって市民環境ネット、NPO幸手権現堂堤保存会など	環境保全	継続		調節池管理担当

④事業共催(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
住宅課	(住宅居住支援推進事業費の一部)マンション居住支援	埼玉県マンション居住支援ネットワーク(行政、NPO法人、専門家団等で構成)が行うマンション管理に関するセミナー、相談会等の事業に対して助成した。	まちづくり	継続		民間住宅・マンション支援担当
生涯学習文化財課	元気な地域を創造する子ども大学推進事業	県内の大学やNPO、市町村、企業が連携して、子ども大学を開校し、子どもの学ぶ力や生きる力をはぐくむとともに、地域で地域の子どもの育てる仕組みづくりを行う。内容は、講義や体験活動、ミニ社会体験、発表・交流。	子ども	新規	昨年度は学びの協働ネットワーク推進事業として実施	生涯学習推進担当
歴史と民俗の博物館	博物館友の会共催事業	講演会、講習会等を実施。	文化、学術	継続		企画担当
自然の博物館	(普及事業の一部)野外観察会等の開催	野外観察会と交流会を共催した。 ・対象は、友の会会員 定員17~27名/年6回 ・企画実施は博物館友の会とで協力 平成23年度は、これらのイベントに運営補助のボランティアとして、毎回1~2名参加(のべ5名)。	文化、学術	継続		自然担当
加須げんきプラザ	オリエンテーリング大会	埼玉県オリエンテーリング協会と共催により、県民に健康増進の機会を提供するため、特設コースを設けオリエンテーリング大会を実施した。平成23年6月19日実施	スポーツ	継続		

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
北部地域振興センター	高校生による地域支え合いレポート事業	管内(深谷市内)のNPO法人や地域支え合い活動を、高校生が体験取材し、大学研究室が運営する地域情報サイト及び企業が発行する生徒募集情報誌に掲載して紹介する。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
広聴広報課	コバトンPRキャンペーン	[事業内容] 埼玉県マスコット「コバトン」によるPR活動 [参画予定] コバトンPRボランティア(着ぐるみボランティア) [役割分担] イベント等で、コバトンの着ぐるみに入って埼玉県の魅力をPR	まちづくり	継続		魅力発信担当
文化振興課	アーティストボランティアコンサート	ボランティアとして演奏活動を希望する音楽家に、「アーティストボランティアバンク」に登録いただき、登録音楽家の協力を得て、社会福祉施設や病院に長期にわたり入所・入院するなど、日頃コンサート会場に出かけることが困難な方に、音楽鑑賞の機会(「アーティストボランティアコンサート」)を提供する。コンサート開催回数254回	文化、学術	継続		文化事業・ユニバーサルデザイン担当
防犯・交通安全課	交通安全ボランティア協働事業費	交通安全ボランティア(交通安全まなび隊)の募集、登録、派遣を行う。	防災、防犯、交通安全	継続		安全教育・指導担当
防犯・交通安全課	交通死亡事故ゼロ大作戦事業費	①民生委員や交通安全母の会会員が高齢者宅を訪問し、交通安全や防犯等について啓発活動を行う。②交通安全指導者として高齢者を委嘱し、講習会や街頭啓発活動等を実施してもらい、高齢者を交通事故から守る意識の高揚を図る。	防災、防犯、交通安全	継続		安全教育・指導担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
防犯・交通安全課	(交通ボランティア協働事業費の一部)幼児交通安全指導者研修会・母親大会の開催	交通安全思想の普及を図るため、交通安全母の会と県の共催により実施。会場使用料、講師謝金などを県が負担する。	防災、防犯、交通安全	継続		安全教育・指導担当
防犯・交通安全課	交通安全ボランティア協働事業費	交通安全ボランティア(交通安全まなび隊)の募集、登録、派遣を行う。	防災、防犯、交通安全	継続		安全教育・指導担当
防犯・交通安全課	交通死亡事故ゼロ大作戦事業費	①民生委員や交通安全母の会会員が高齢者宅を訪問し、交通安全や防犯等について啓発活動を行う。②交通安全指導者として高齢者を委嘱し、講習会や街頭啓発活動等を実施してもらい、高齢者を交通事故から守る意識の高揚を図る。	防災、防犯、交通安全	継続		安全教育・指導担当
防犯・交通安全課	(交通ボランティア協働事業費の一部)幼児交通安全指導者研修会・母親大会の開催	交通安全思想の普及を図るため、交通安全母の会と県の共催により実施。会場使用料、講師謝金などを県が負担する。	防災、防犯、交通安全	継続		安全教育・指導担当
男女共同参画推進センター	さいがい・つながりカフェ	平成23年9月から月に2回のペースで、主に埼玉県内に滞在されている被災者の方のつながりづくりを目的にカフェを開催した。	人権、男女共同参画	新規		事業担当
男女共同参画推進センター	(男女共同参画推進センター運営費の一部)サポートスタッフ運営事業	[内容]県民のボランティア活動及び社会参加へのステップアップを支援するため、サポートスタッフを設置する(ライブラリー情報紙、運営活動への参加等)	人権、男女共同参画	継続		管理担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
危機管理課	(防災体制整備費の一部)災害ボランティア登録制度	平成8年度から災害ボランティア活動を行う意欲のある個人又は団体の登録を受け付けている。 【4月1日現在登録数】個人:304人、団体:42団体	防災、防犯、交通安全	継続	災害ボランティア保険料	地震対策担当
化学保安課	いつでも・どこでも炊出訓練応援隊	防災訓練での非常食炊出指導。市町村又は自治会主催の防災訓練において、非常食炊出訓練を併せて実施する場合に、要請に応じて助言・指導を行う。	防災、防犯、交通安全	継続		液化石油ガス担当
温暖化対策課	(地球温暖化対策事業者計画制度推進費の一部)中小事業者向け「やさしいCO2削減シート」の作成、普及	中小事業者の省エネの取組を促進するため、NPO法人彩の国環境活動推進会等と協力し、簡易な取組・負荷チェック表を作成して配布した。	環境保全	継続		温暖化対策計画制度担当
温暖化対策課	さいたま環境賞	他の模範となる個人、団体、事業者の優れた取組を表彰し、環境保全への意識を高め、行動を促す。	環境保全	継続		エコライフ推進担当
温暖化対策課	埼玉夏の節電コンソーシアム・2011	NPO、大学教授、市町村と一緒にコンソーシアムを組織し、夏の節電を推進	環境保全	新規		エコライフ推進担当
自然環境課	自然ふれあい施設等管理費の一部(さいたま緑の森博物館)	[事業内容] さいたま緑の森博物館内の雑木林下草刈り、間伐等樹林地管理、イベント等への協力。 [協力の相手] NPO法人 埼玉森林サポータークラブ、心のふるさと 糎谷八幡湿地保存会 [役割分担] 県が活動の場を提供し、同団体が上記の活動を実施する。	環境保全	継続		総務・自利対策・自然ふれあい担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
自然環境課	自然ふれあい施設等管理費の一部(自然学習センター・北本自然観察公園)	[事業内容] 自然学習センター事業の補助、北本自然観察公園園地管理の補助。 [実施団体] 自然学習センターにボランティア登録している者 [役割分担] 指定管理者の事業として実施	環境保全	継続	指定管理者とボランティアの協働	総務・砂利対策・自然ふれあい担当
自然環境課	自然ふれあい施設等管理費の一部(さいたま緑の森博物館)	[事業内容] さいたま緑の森博物館の自然調査、事業協力 [実施団体] 緑の森倶楽部 [役割分担] 事業協力として実施	環境保全	継続	指定管理者とボランティアの協働	総務・砂利対策・自然ふれあい担当
自然環境課	自然ふれあい施設等管理費の一部(狭山丘陵いきものふれあいの里センター)	[事業内容] 狭山丘陵いきものふれあいの里の巡視及び自然情報の収集 [実施団体] 狭山丘陵いきものふれあいの里センターボランティア研修受講者 [役割分担] 指定管理者の事業として実施	環境保全	継続	指定管理者とボランティアの協働	総務・砂利対策・自然ふれあい担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
自然環境課	自然ふれあい施設等管理費の一部(狭山丘陵いきものふれあいの里センター)	[事業内容] 狭山丘陵いきものふれあいの里での新たな環境教育の実践を目指したワークショップの開催 [実施団体] 狭山丘陵いきものふれあいの里センター近隣学校の教職員 [役割分担] 指定管理者の事業として実施	環境保全	継続	指定管理者とボランティアの協働	総務・砂利対策・自然ふれあい担当
みどり再生課	(緑のトラスト運動推進費の一部) ・緑のトラスト保全地保全・管理及び緑のトラスト基金募金・広報活動 ・(財)さいたま緑のトラスト協会に対する補助	県民が主体となって、埼玉の優れた自然や貴重な歴史的環境を、買取り等の方法により保全しようとする「緑のトラスト運動」を、(財)さいたま緑のトラスト協会とともに進めた。 ①緑のトラスト保全地保全・管理及びさいたま緑のトラスト基金募金・広報活動(委託) ②(財)さいたま緑のトラスト協会運営費補助(普及啓発事業費等の補助) ※協会会員の中のボランティアスタッフが、様々な活動に企画段階から参加した。	環境保全	継続	(実施主体) 財団法人さいたま緑のトラスト協会	緑地保全・自然再生担当
福祉政策課	(福祉のまちづくり普及推進事業費の一部)埼玉県福祉のまちづくり普及啓発事業	障害者用駐車場マナーアップキャンペーンをはじめとした。心のバリアフリーについて、障害者団体等と協働で啓発活動を実施した。(1団体3回)	福祉	継続		政策企画担当
社会福祉課	(ホームレス自立支援事業費の一部)ホームレス総合相談会	ホームレスに対し、健康診断会を実施するとともに、専門相談を行う「ホームレス総合相談会」を、NPO、ボランティア、行政の共同により実施し、1回目19名、2回目11名の参加があった。	福祉	継続		医療保護・ホームレス対策担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
障害者福祉推進課	身体・知的障害者相談事業費	身体障害者相談員及び知的障害者相談員等を設置し、身体障害者及び知的障害者の生活、職業及び結婚等の相談に応じることで社会的自立の促進を図る。 市福祉事務所長又は町村長の推薦により知事が委嘱 身体障害者相談員 202人 知的障害者相談員 133人 ・手当 年額20,000円、ボランティア保険の加入	福祉	継続		就労移行担当
精神保健福祉センター	精神保健福祉センターボランティア	精神障害者の社会復帰訓練施設(けやき荘)入所者の社会復帰プログラムに、ボランティア団体が参加し、調理やスポーツの指導等に当たる。	福祉	継続		生活支援担当
少子政策課	高齢者子育て支援事業	地域貢献活動を行っている高齢者に、放課後児童クラブにおいて、本の読み聞かせや昔遊び等行ってもらう。	こども	継続		子育て環境整備担当
少子政策課	お父さん応援講座事業	[事業内容] 父親の子育て参加を促進するため、企業等からの依頼に基づきNPOに講師派遣を依頼して「お父さん応援講座」を開催する。 [協力の相手方] 新座子育てネットワーク [実施方法] 講師の派遣実績に基づき、謝金で対応する。	こども	継続		子育て環境整備担当
医療整備課	こどもの健康、みんなで支え愛事業	子育て関係のNPO等と連携して、「急病対応のガイドブック」等を用いた研修会を実施し、子どもの急病時に役立つ知識の普及啓発を図る。30回実施、910人参加。	保健、医療	継続		地域医療対策担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
生活衛生課	(動物の正しい飼いや方指導事業の一部) 動物愛護推進員活動	地域住民に対し動物の愛護や適正飼養に関する助言を行う動物愛護推進員を、動物愛護に熱意と識見を有する民間人に委嘱する。平成23年度は、県関係機関、動物愛護団体、獣医師関係団体等から推薦並びに一般県民からの公募により委嘱を行い、更なる増員を図る。 ①平成23年度動物愛護推進員数 129名(実績)	保健、医療	継続		総務・動物指導担当
生活衛生課	(動物の正しい飼いや方指導事業の一部) アニマルセラピー活動	社会福祉施設等に対しアニマルセラピー活動を実施するとともに、民間主導によるセラピーを推進するため、ボランティアの育成を図る。 ①動物愛護ボランティア数(アニマルセラピーボランティアを含む)数 129名(実績)	保健、医療	継続		総務・動物指導担当
薬務課	(計画献血者確保対策事業費の一部) ①若年層献血者確保対策事業費 ②若年層の献血の普及事業 ③愛の献血助け合い運動	①献血キャンペーンの実施 血液が不足しがちな冬季にキャンペーンを展開し、若年層を中心に、広く県民各層に献血の普及を図る。 ・クリスマス献血キャンペーン(12/1~12/25) ・はたちの献血キャンペーン(1/1~2/29) ②若年層の献血の普及 次世代を担う若年層に対し、献血の正しい知識の普及を図る。 ③愛の血液助け合いの集い ・8月8日(月)埼玉会館 献血協力者等の表彰、体験発表など	保健、医療	継続		献血・温泉・薬事情報担当
薬務課	(薬用植物普及指導事業の一部) 薬草ボランティア事業	秩父ミュージアムパーク薬用植物園を活動拠点として、薬用植物の植栽管理、啓発イベントの実施、希少薬草の保護育成などを通じ薬草・薬木の語り部を育成する。 ①薬草ボランティア数 14名	保健、医療	継続		薬物対策担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
森づくり課	県民参加による里山・平地林再生事業	放置された里山・平地林の整備や森林の少ない地域での森林造成を、NPO・ボランティアの協力を得て実施する。	環境保全	継続		森林企画担当 森林活動支援担当
森づくり課	森林管理道景観美化活動	[事業内容] 森林管理道周辺の森林に投棄されたゴミの回収や、森林管理道脇の雑草木の除去を行い、森林の景観をよくする。 [対象] 県・市町村・関係団体・地元住民等が協働で実施	環境保全	継続		治山・森林管理道担当
道路環境課	埼玉県道路協会の道路パートナーによる道路徒歩安全点検	埼玉県道路協会の道路パートナー(県及び市町村職員OB)が、歩道を歩きながら道路施設、附属物などの状況を点検し、その点検結果を所管の県土整備事務所に報告した。 ・実施期間:平成23年10月25日~11月17日 ・12県土整備事務所管内で実施 ・参加者100名 ・報告箇所数:141カ所	環境保全	継続		総務担当
道路環境課	埼玉県ロードレポーター	県と協定を結んだ企業・団体の方々に県管理道路の損傷箇所をボランティアで近くの県土整備事務所に通報してもらう制度。 ・新規登録数 20社 ・新規登録車輦台数 916台	環境保全	継続		管理担当
水辺再生課	(川の再生県民運動推進費の一部) 川の再生交流会	[事業内容] 川の再生に向けた取組の発表や意見交換 [対象] 川の再生に参加している地域住民、河川愛護団体など	環境保全	継続		総合調整・地域連携担当
水辺再生課	(川の再生県民運動推進費の一部) カヌークルージングイベント	[事業内容] 水辺からまちを見せることで、川の魅力を実感してもらう [対象] 一般県民	環境保全	新規		総合調整・地域連携担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
水辺再生課	(川の再生県民運動推進費の一部) 川の活動発表会	[事業内容] 川の再生に向けた取組の発表 [対象] 川の再生に参加している地域住民、河川愛護団体など	環境保全	新規		総合調整・地域連携担当
水辺再生課	(川の再生県民運動推進費の一部) パネルキャラバン	[事業内容] パネル展示により意識啓発を図り、水辺のサポーターへの参加を促す [対象] 一般県民	環境保全	新規		総合調整・地域連携担当
水辺再生課	(川の再生県民運動推進費の一部) 川の守り人リーダー育成スクール	[事業内容] 地域住民活動を根付かせ、継続していくために川の守り人のリリーダーを育てる [対象] 川の再生に参加している地域住民、河川愛護団体など	環境保全	新規		総合調整・地域連携担当
水辺再生課	(川の再生県民運動推進費の一部) 河川美化活動支援	[事業内容] 川の美化活動の安定継続を図るための活動支援 [対象] 川の美化活動に参加している地域住民、河川愛護団体など	環境保全	新規		総合調整・地域連携担当
道路環境課	ぐるっと埼玉サイクルネットワーク構想	整備するルートを実際に県内大学のサイクリング部に自転車で走行してもらい、利用者の視点による感想や意見、情報を県に提供してもらう。 (連携大学) 埼玉大学サイクリング部(さいたま市) 東洋大学川越体育会自転車部(川越市) 獨協大学体育会自転車部(草加市) 立正大学サイクリング同好会(熊谷市)	まちづくり	新規		道路環境担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
公園スタジアム課	公園内の花壇の維持管理	大宮公園以外の県営公園の管理は、平成18年度から指定管理者が行っており(大宮公園第二、第三公園は指定管理者)、公園管理に係るボランティア活動も各公園の指定管理者が中心となって運営している。公園ボランティアの活動は、公園毎に、活動内容や活動頻度、活動参加者数が大きく異なるが、指定管理者側と参加者側で、活動方針について話し合い運営している。	街路・公園管理	継続		公園管理・スタジアム担当
公園スタジアム課	まつぶし緑の丘公園水辺づくりプロジェクト(公園等建設費の一部)	まつぶし緑の丘公園のトンボ池(自然観察園)周辺の管理等の作業や里山周辺に植樹するどんぐりの苗づくりをボランティアとの協働により4回行った。	街路・公園管理	継続		公園計画・事業担当
公園スタジアム課	県民と協働の公園づくり(未整備区域で県民と協働でお花畑整備)(公園等建設費の一部)	県営公園の未整備区域において、県民との協働でお花畑づくりなどのパートナーシップ型整備を2公園で実施した。	街路・公園管理	継続		公園計画・事業担当
大宮公園事務所	サクラ活性化対策事業	大宮公園(自由広場)のサクラを対象に桜守ボランティアの活動日を決め、サクラの活性化を図るための補助的な作業5回行った。	街路・公園管理	継続		施設担当
生徒指導課	(自分発見!高校生感動体験プログラム事業の一部)フレッシュ高校生社会体験活動プログラム	[事業内容] プログラム実施校の1年生全員が5日間の就労体験を実施した。 ・企業、福祉施設などでの体験活動を実施した。	こども	継続		非行・中退防止担当
生徒指導課	(いじめ・不登校対策相談事業の一部)スチューデントサポーター配置事業	[事業内容] 市町村立中学校の相談室等に登校する不登校傾向の児童生徒に対応するため、大学生をボランティアとして派遣した。 ・中学校の相談室、教育支援センターに89名派遣 ・傷害保険料を県が負担。	こども	継続		総務・登校支援心の教育担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
特別支援教育課	「生きる力」と絆を育てるノーマライゼーション教育推進事業	特別支援学校を将来にわたって支えるボランティアの育成を図る。	福祉	継続		ノーマライゼーション教育推進担当
生涯学習文化財課	(埼玉県芸術文化祭開催費の一部)芸術文化ふれあい事業の実施	学校や公民館など身近な施設で、県内芸術文化団体による「体験型」の公演や実技指導等を実施し、児童生徒や地域住民と共に演じ、唄い、創るなどの交流を通して、芸術文化活動の楽しさを実感してもらった。ふれあい事業バンク(指導者)に登録されているのは、県内芸術文化団体の方々である。	文化、学術	継続		芸術文化推進担当
生涯学習文化財課	(埼玉県芸術文化祭開催費の一部)第61回埼玉県美術展覧会の開催	埼玉県美術展覧会の運営について、芸術に興味のある県内高校生に協力していただいた。作業内容としては、搬出入時における作品の運搬、会期中の作品の監視、観覧者に対する案内などであった。	文化、学術	継続		芸術文化推進担当
スポーツ振興課	スポーツリーダーバンク事業・スポーツボランティア事業	スポーツ活動指導者等を3,740人登録し、県民からの要請に応じ適切な登録者を紹介した。また、スポーツボランティアを5,336人登録し、ボランティアを募集している大会の情報を16件提供した。	スポーツ	継続	スポーツ総合センター運営委託事業の一部として実施	生涯スポーツ担当
浦和図書館	「おはなし会」開催	幼児を対象とした「おはなし会」を実施。ボランティア団体の協力を得ておはなし、絵本の読み聞かせを実施。(年48回程度開催)	こども	継続		社会科学資料担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
浦和図書館	「絵本とわらべうた まめっちょ」開催	2・3歳児とその保護者を対象とし、絵本の読み聞かせ、季節のわらべうたに合わせて手遊びなどを行う。ボランティア団体の協力を得て実施。(年10回)	こども	継続		社会科学資料担当
浦和図書館	図書館ショーケース のディスプレイ	子ども室入口のショーケースを利用し、絵本などをモチーフにしたディスプレイを設営。ボランティアが製作・設営。(年1回程度入れ替え)	こども	継続		社会科学資料担当
浦和図書館	「やって納得！ 情報 の探しかた講座」 開催	パソコン初心者を対象に、インターネットを活用した情報の探しかた、図書館資料の検索方法等をボランティアの協力を得て講習する。(年8回)	文化、学術	継続		社会科学資料担当
熊谷図書館	「おはなし会」の開催	4才以上を対象とした「おはなし会」を、語り手としてボランティア団体を活用して実施する。	こども	継続		図書館振興・ 児童担当
熊谷図書館	視聴覚資料の点検	CD、カセットテープの音飛びなどの状態確認やDVD、ビデオ等の映像の乱れの確認作業を行う。 ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	継続		視聴覚資料 担当
熊谷図書館	翻訳ボランティア	利用案内、館内の掲示やお知らせを日本語から中国語と韓国・朝鮮語に翻訳する。 ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	継続		海外資料担 当
熊谷図書館	書架整理ボランティ ア	人文科学資料及び参考図書の本架を確認し、配列の乱れを整える作業を行う。 ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	新規		人文科学資 料担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
久喜図書館	「おはなし会」開催	幼児・児童を対象とした「おはなし会」を毎週土曜日実施。ボランティア団体の協力を得ておはなし、絵本の読み聞かせ等を行う。(年41回開催)	こども	継続		子ども読書推進担当
久喜図書館	「おおきなおはなし会」開催	幼児・児童を対象とした「おおきなおはなし会」を4月23日の子ども読書の日に合わせて実施。ボランティア団体の協力を得ておはなし、絵本の読み聞かせ等を行う。(4月23日開催参加人数156人)	こども	継続		子ども読書推進担当
久喜図書館	(図書館サービス運営費の一部)おはなしボランティア指導者派遣	小学校等で、絵本の読み聞かせやおはなしなどの活動を行っているボランティア団体・グループに対し、絵本の読み聞かせとストーリーテリングのアドバイスを行うため、当館にボランティア登録している「おはなしボランティア指導者」(39名登録)を派遣する。(派遣人数34人)	こども	継続		子ども読書推進担当
久喜図書館	(図書館サービス運営費の一部)子ども読書支援ボランティア	子ども読書支援センター活動の一環として、子ども読書に関する情報の収集を行う。(11名登録) ボランティア保険は県が負担	こども	継続		子ども読書推進担当
久喜図書館	(図書館サービス運営費の一部)布絵本の製作	布絵本製作ボランティアが障害のある子どものための布絵本の製作や修理を行う。(18名登録) ボランティア保険は県が負担	こども	継続		子ども読書推進担当
久喜図書館	図書配架	公開図書室の返却図書の配架作業を行った。 実績:延べ101人	文化、学術	新規		芸術・文学資料担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
久喜図書館	映画会開催のサポート	映画会ちらしの作成・配布、映画会開催時の会場整理等を行った。 実績:延べ52人	文化、学術	継続		芸術・文学資料担当
歴史と民俗の博物館	展示解説ボランティアの活動支援	常設展示室で展示解説を行うボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	継続		常設展示担当
歴史と民俗の博物館	(ゆめ・体験ひろば事業の一部)体験学習ボランティア制度の運営	体験学習ゾーン「ゆめ・体験ひろば」で活動する体験学習ボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	継続		学習支援担当
さきたま史跡の博物館	(展示事業の一部)展示解説のサポート	・展示室や古墳群の解説を補助的に実施。主に団体向け。 ・ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	継続		広報・学習支援
さきたま史跡の博物館	(その他)教育普及事業のサポート	・教育普及事業のサポート。役割や人員は、事業ごとに設定。 ・さきたま体験工房での活動が主。 ・ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	継続		広報・学習支援
さきたま史跡の博物館	(公園管理の一部)環境整備業務のサポート	・環境整備業務(除草や花木の植え替え等)のサポート ・ボランティア保険は県が負担	環境保全	継続		総務・公園管理
嵐山史跡の博物館	(教育普及事業の一部)ボランティア・ティーチャー	・高校生を対象とし、当館主催の小中学生対象の教育普及事業実施の際の補助、また図書整理などの学芸員の補助業務を行う。(40名登録 年17回実施) ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	継続		学芸担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
嵐山史跡の博物館	(教育普及事業の一部) サポーター・クラブ	・一般(大学生以上)を対象とし、当館主催の教育普及事業実施の際の補助、また展示室・館跡の解説、資料整理の際の学芸員の補助業務を行う。(11名登録) ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	継続		学芸担当
嵐山史跡の博物館	(博学連携事業の一部) ちよこっと・ボランティア	・嵐山町立菅谷中学校と連携し、敷地内・建物内の清掃作業活動などを行う。(20人参加)	文化、学術	継続		学芸担当
嵐山史跡の博物館	(教育普及事業の一部) 野外歴史教室等実施の際のサポートスタッフ	・埼玉県城郭探訪会と連携し、歴史講座・野外歴史教室などを実施する際の補助業務を行う。(11名登録) ・ボランティア保険は埼玉県城郭探訪会が負担	文化、学術	継続		学芸担当
近代美術館	(美術館管理運営費の一部) 美術館サポーターの活動	美術館サポーターが来館者の鑑賞を支援するため、常設展の作品解説を行う。資質向上のための研修会も開催する。 ・美術館サポーター24人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	継続		教育・広報担当
近代美術館	(美術館管理運営費の一部) 教育・普及サポートスタッフ	教員及び学生のボランティアにより、館の教育普及事業の支援を行う。役割はプログラムごとに設定する。 ・教育普及サポートスタッフ128人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	継続		教育・広報担当
近代美術館	(美術館管理運営費の一部) 彫刻ボランティア	美術館所蔵の野外彫刻のメンテナンスを協働して行うボランティアを育成する。 ・彫刻ボランティア16人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	継続		常設展・収蔵品担当

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
自然の博物館	(資料整理事業) 植物標本整理・地質 (岩石プレパラート) 標本作成	ボランティアによる資料整理作業。専門分野の資料について、高度な知識や技術により標本の同定をおこなった。 ・登録・標本作成作業等をおこなった。 ・平成23年度は、植物分野3名、地質分野が3名で活動した。	文化、学術	継続		自然担当
文書館	(文書館管理運営費の一部) 文書資料保存活動 ボランティアの育成・活用	収蔵古文書の保存状況を点検し、軽微な損傷のあるものに簡単な補修を施した。ボランティア14名が職員と共に従事した。年間40回の活動を実施した。なお、ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	継続		古文書担当
加須げんきプラザ	専門サポーター	うどん・テニス・陶芸サポーター(ボランティア)による体験活動を支援をする。(うどんサポ30人・テニスサポ6人・陶芸サポ2人)	文化、学術	継続		
さいたま文学館	(さいたま文学館運営費の一部)小学生対象プログラム「お話の部屋」	小学生を対象とした読み語りの事業に、語り手としてボランティア団体を活用して実施した。	こども	継続		生涯学習文化財課 芸術文化推進担当
さいたま文学館	(さいたま文学館運営費の一部)文学活動費・普及事業費・文学館サポーター	文学館サポーター(ボランティア)による展示解説を行った。 ・文学館サポーター13人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	継続		生涯学習文化財課 芸術文化推進担当
少年課	(少年非行防止対策経費の一部) 少年指導委員	少年の育成活動に熱意と活動力等を有する人材を少年指導委員として委嘱し、風俗環境が及ぼす影響から少年を守るため、助言、広報啓発活動を行った。	こども	継続		少年課 補導育成 第一係

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
少年課	(少年非行防止対策経費の一部) 少年非行防止学生ボランティア	県内に居住又は県内に所在する大学の学生(大学院生を含む)のうち19大学の大学生・大学院生123名を埼玉警察少年非行防止学生ボランティア(呼称ピアーズ)として委嘱し、街頭における非行防止キャンペーン、非行防止教室のアシスタントなど、少年の非行防止、健全育成の活動を行った。(実施回数26回、参加者121名。いずれも延べ数)	こども	継続		少年課 補導育成 第二係
少年課	(少年非行防止対策経費の一部) サイバーボランティア	インターネットに精通し少年相談に知識を有する少年指導委員2名が、出会い系サイトなどインターネット上にはん濫している少年に有害な情報を発見するなどの非行防止や犯罪被害抑止の活動を行った。	こども	継続		少年課 補導育成 第一係
少年課	(少年非行防止対策経費の一部) 少年の社会活動参加推進委員	少年問題に理解と熱意があり、指導的な活動ができる人材390名を少年の社会参加活動推進委員として委嘱した。委員は主に4つの分野(地域安全活動、社会奉仕活動、体育・スポーツ活動、体験活動等)において少年による社会参加活動を行った。(実施回数3,142回、参加者97,048名)	こども	継続		少年課 補導育成 第一係
少年課	嘱託少年柔道剣道教室指導者	各警察署で実施している「少年柔道剣道教室」の指導体制を充実強化するため、指導者として警察官のほか、柔道指導者53名、剣道指導者106名の計159名を嘱託柔道剣道教室指導者として委嘱し、連携して少年の指導にあたった。	こども	継続		少年課 補導育成 第一係
生活安全企画課	地域安全安心ステーション推進事業	地域における自主防犯活動の基盤の整備と住民等による自主防犯活動の活性化を図ることを目的として実施しているもので、平成23年度も計25地区(団体)を指定して、パトロール用品の無償貸付などの支援を実施した。	防災、防犯、交通安全	継続		生活安全企画課 地域安全対策第一係

⑤事業協力(NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
生活安全企画課	若い世代の参加促進を図る防犯ボランティア支援事業	若い世代の自主防犯活動への参加促進並びに活動を通じた若年層への規範意識及び防犯意識の向上を図ることを目的として結成されたヤングボランティア「クリップーズ」に、パトロール用品の無償貸与、防犯講習等の実施、各種イベントの参加の呼びかけ等の支援を実施した。	防災、防犯、交通安全	継続		生活安全企画課 地域安全対策第一係
生活安全企画課	現役世代の参加促進を図る環境づくり支援事業	現役世代が自主防犯活動に参加しやすい環境づくりを促進することにより、自主防犯活動を幅広い世代の参加を得た活動へと発展させるとともに、活動の一層の活性化と定着化を促進することを目的として、現役世代が参加するボランティア団体として警察庁から指定された「陣屋町内会自主防犯ボランティア」にパトロール用品の無償貸与、地域安全情報の提供、防犯講習等を実施した。	防災、防犯、交通安全	新規		生活安全企画課 地域安全対策第一係
サイバー犯罪対策課	埼玉県警察ネット防犯パトロールボランティア	埼玉県警察ネット防犯パトロールボランティアの登録者によるインターネット上における違法情報の発見と警察への通報により、サイバー犯罪対策を推進した。	防災、防犯、交通安全	継続		サイバー犯罪対策課 サイバー犯罪対策係

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
文化振興課	文化芸術拠点創造事業	利用されていない歴史的建造物や工場、空き教室、空き店舗などを地域の文化芸術拠点として改修整備する取組や、またこうした拠点で行う観光客誘致につながるような魅力的な文化イベントに助成金を交付する。ハード整備3件、イベント助成6件	文化、学術	新規		文化振興担当
文化振興課	(埼玉県文化振興基金による助成事業)文化活動サポート団体助成事業	NPO法人等の民間団体が実施する文化芸術活動のうち、指導者の育成や民間団体相互の連携を目指した活動など、民間団体が他の民間団体や個人に対して支援を行う活動に対し助成を行う。 補助率1/2、上限100万円、補助件数4件	文化、学術	継続		文化振興担当
消費生活課	消費者団体活動促進費補助	消費者基本法や県条例に定める消費者団体の役割を果たすため、県域消費者団体が行う活動に補助する。(補助対象事業)①消費者大会開催事業②消費者団体の特質を活かした事業	商工農業、労働、経済	継続		総務・企画調整担当
消費生活課	消費者団体活動促進費補助	消費者基本法や県条例に定める消費者団体の役割を果たすため、県域消費者団体が行う活動に補助する。(補助対象事業)①消費者大会開催事業②消費者団体の特質を活かした事業	商工農業、労働、経済	継続		総務・企画調整担当
防犯・交通安全課	防犯のまちづくり支援事業(埼玉県ふるさと創造資金)	市町村が行う、自主防犯パトロール活動等への支援事業に対して補助した。	防災、防犯、交通安全	継続		防犯事業担当
男女共同参画課	(ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費の一部)民間団体育成事業費補助金	[内容]DV被害者支援活動を行う民間支援団体に対し、事業費の一部を補助する。 [対象]県内でDV被害者支援活動を行っている民間支援団体 [選定方法]申請書及び添付資料による書面審査	人権、男女共同参画	継続		DV対策担当

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
NPO活動推進課	NPO活動促進助成事業	<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなでサポート事業 <p>助成対象 団体希望寄附金制度による寄附希望があった団体</p> <p>助成額 1団体あたり上限1,000万円(年度あたり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO活動サポート事業 <p>助成対象 (分野指定枠)申請する分野が、定款に定める活動分野と一致していること (ネーミング事業)申請する分野が、定款に定める活動分野と一致していること</p> <p>助成額 (分野指定枠) 50・100万円 (ネーミング)50、60万円</p> <p>補助率 (分野指定枠)4/5 (ネーミング)10/10</p> <p>選定方法 埼玉県NPO活動促進助成運営委員会の書類審査と公開プレゼンテーションによる審査を経て、交付団体を決定</p>	NPO・市民活動支援	継続		NPO活動担当
NPO活動推進課	NPO元気なまちづくり助成事業	<p>[事業内容]</p> <p>(財)民間都市開発推進機構からの拠出金を活用して、NPOが行うハード整備事業に特定した助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動拠点の整備事業 <p>対象事業 住民交流を促進するために、県内に新たな活動拠点を整備する事業</p> <p>助成額 上限200万円(事業費の4/5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の活用事業 <p>対象事業 歴史や自然など地域の資源を再評価し、郷土の誇るべき魅力として「まちづくり」に活かすNPOの活動で、県内に施設を整備する事業</p> <p>助成額 上限600万円(事業費の4/5限度)</p>	NPO・市民活動支援	継続		NPO活動担当

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
NPO活動推進課	地域課題解決型協働事業	[事業内容] NPOと多様な主体が協働して地域課題を解決する事業 (助成額) 30万円以内	NPO・市民活動支援	新規		NPO活動担当
NPO活動推進課	市町村・NPO等協働モデル推進事業	NPOと市町村など多様な主体が協働して地域の課題解決に取り組む事業への支援 助成額 上限400万円 下限100万円 補助率10/10	NPO・市民活動支援	新規		NPO活動担当
温暖化対策課	(太陽光発電拡大プロジェクト推進事業費の一部)市民共同太陽光発電補助事業	NPO等が公共的施設に太陽光発電設備を設置する場合の設置に要する経費の一部を補助した。	環境保全	継続		エコエネルギー推進担当
みどり再生課	みどりの埼玉づくり県民提案事業	[補助対象] NPO、ボランティア等の団体、県内企業が実施するみどりの保全と創出を目的とした事業 [補助額] 上限150万円 (50万円以下10/10、50万円を超える部分1/2) [選定方法] 県みどりの再生県民会議の審査を経て選定。[23年度補助団体数]55	環境保全	継続		総務・総合調整・基金担当
みどり再生課	(身近な緑の保全・創出事業費の一部)里の山守活動支援事業	ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例による「市民管理協定」を締結したNPO等に対して緑地保全活動に要する経費の一部を補助した。 補助団体 4団体	環境保全	継続		緑地保全・自然再生担当
みどり再生課	(ふるさと自然再生事業費の一部)くぬぎ山地区平地林保全促進事業	くぬぎ山地区の平地林保全に取り組むボランティア団体に対し、保全活動に要する経費を補助した。 補助団体 3団体	環境保全	継続		緑地保全・自然再生担当

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
福祉政策課	(豊かな地域福祉づくり推進事業費の一部)豊かな地域福祉づくり推進事業補助金	[補助対象事業]活動対象を埼玉県全域とし、若しくは波及効果が県全域に期待できる活動で、継続性、発展性が見込まれる事業 (1)住民の支え合いによる福祉サービス提供事業 (2)地域福祉事業の担い手を養成する研修事業 (3)その他福祉的課題に取り組む事業 [補助上限額]100万円(補助率2/3) [選定方法]書面審査(1次審査)と公開プレゼンテーションによる審査(2次審査)(埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金運営部会による審査) [23年度補助団体数]3	福祉	継続		地域支え合い推進担当
福祉政策課	(地域支え合いの仕組み推進事業費の一部)地域支え合いの仕組み推進事業補助金	(共助社会づくり課に事務移管)				(共助社会づくり課に事務移管)
社会福祉課	ホームレス自立支援事業費の一部)特定非営利活動法人活動費助成事業	[補助対象] ホームレスを対象とした支援活動を行うNPOが、相談事業、自立支援事業、研修事業等を実施した場合に、事業に要した経費を助成した。 (平成23年度実績) ほっとポット、さいたま自立支援就労支援センターの2団体に助成を行い、元ホームレスとの食事会や職業訓練の場となるモデル農園づくりなどの事業を実施した。	福祉	継続		医療保護・ホームレス対策担当
社会福祉課	ホームレス自立支援事業費の一部)特定非営利活動法人活動費助成事業	[補助対象] ホームレスを対象とした支援活動を行うNPOが、相談事業、自立支援事業、研修事業等を実施した場合に、事業に要した経費を助成する。 [補助額]上限20万円(補助率2/3)	福祉	継続		医療保護・ホームレス対策担当

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
社会福祉課	福祉ボランティア体験学習事業	県社会福祉協議会及び市町村社会福祉協議会が実施する福祉ボランティア体験学習事業に対して助成を行った。	福祉	継続	(実施主体) (社福)埼玉県社会福祉協議会・各市町村社会福祉協議会	総務・社会福祉担当
社会福祉課	埼玉県ボランティアセンター支援事業	県社会福祉協議会が、県内ボランティア活動の促進を図るために設置する埼玉県ボランティア・市民活動センターが実施する事業に対して助成を行った。	福祉	継続	(実施主体) (社福)埼玉県社会福祉協議会	総務・社会福祉担当
疾病対策課	(ひきこもり対策事業の一部) 集いの場の整備事業	[事業内容] ひきこもりの状態にある者に安心して集える場を提供し、社会参加と自立への足がかりとするために活動している団体に対し運営費の補助を行う。 [選定方法] 地域で活動している団体を保健所の推薦により決定する。	保健、医療	継続		総務・精神保健担当
疾病対策課	(ひきこもり対策事業の一部) 集いの場等環境整備事業	[事業内容] ひきこも集いの場を運営する民間団体やひきこもりを支援する団体に対して、運営に必要な環境整備費の補助を行う。 [選定方法] 集いの場の整備事業補助団体(7か所)及びひきこもり対策事業委託団体(1団体)	保健、医療	新規		総務・精神保健担当

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

課所名	事業名	事業内容	主な分野	新/継	備考	担当
農業ビジネス支援課	農山村交流ビジネス支援事業	グリーン・ツーリズムに係る情報発信や人材育成等の取組を通じ、ビジネスとして成立するグリーン・ツーリズムの仕組み作りを支援する。	まちづくり	継続		農地活用・企業参入支援担当
農業ビジネス支援課	農との共生田園都市豊かなくらし満喫事業	NPO等の民間団体が自主的に農村の資源を維持・活用する実践的な「共助」の取組について支援する。	商工農業、労働、経済	新規		総務・企画担当
森づくり課	(みんなで育てる森づくり事業の一部) 県民参加による森づくり支援事業	森林ボランティア等の裾野を拡大し、県民参加の森づくりを普及・発展させるため、森林ボランティアが活動できるフィールドの確保や整備計画の策定等に対して補助する。	環境保全	継続		森林活動支援担当
森づくり課	(みんなで育てる森づくり事業の一部) 県民参加による森づくり支援事業	地方公共団体、林業関係団体、森林ボランティア団体等が組織する団体「埼玉県森づくりサポートセンター」が、森林づくりに関する活動支援、情報発信・広報活動を行うのに要する費用を補助する。	環境保全	継続		森林活動支援担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
南部地域振興センター	B	地域講座(南部地域)(再掲)	NPO、企業、市を対象とし、NPO活動の理解を深めるための講座及び交流会を開催した。	NPO・市民活動支援	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当
南部地域振興センター	A	埼玉県南部NPOブース(再掲)	安行植木まつり会場に、NPO自らPR・情報発信できるスペース「埼玉県南部NPOブース」を提供し、NPO法人の情報発信の場とするとともに、NPO法人の交流、協働への機会となった。	NPO・市民活動支援	新規		地域振興・産業労働・県民生活担当
南部地域振興センター	B	NPO基礎講座	前年度に設立したNPO法人を対象として、事業報告書の作成等に関する研修会を開催するとともに、意見交換を行った。	NPO・市民活動支援	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当
南西部地域振興センター	A、B	彩の国南西部地域NPO連絡会の運営(再掲)	NPO活動の課題解決に向けた協力体制やNPO法人間の連携促進について協議し、課題解決のための活動を行う。	NPO・市民活動支援	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当
南西部地域振興センター	A	NPO地域講座	NPOの組織運営力の強化・育成を目的として、運営力向上のための講座を開催する。	NPO・市民活動支援	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当
東部地域振興センター	C	NPO地域講座	NPOの組織運営力の強化・育成を目的として、運営力向上のための講座を開催する。 利根地域振興センターとの共催。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
東部地域振興センター	A・B	交流サロン等の提供	県民活動の打ち合わせ、学習等の場として、交流サロン及び学習ルームを提供する。また、交流サロンにボランティア情報コーナーを設け、チラシ等を掲示し、情報提供を行う。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター	A・B	交流サロンの提供	交流サロンでは県政資料等を提供するほか、団体の打ち合わせをするスペースとして利用できる。ボランティア情報コーナーを設け、パンフレット、チラシ等の掲示や情報提供を来庁者・職員向けに行う。コピー機(有料)を設置し、NPO法人の書類提出時等の利便性を高める。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター	A	学習ルームの貸し出し	平日、ボランティア団体やサークル等に対して、無料で学習ルームを貸し出す。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター	A	(県有財産維持管理共通事業費の一部) 川越地方庁舎会議室の休日開放	庁舎会議室を休日に、ボランティア団体等へ有料で会議室を貸し出す。	NPO・市民活動支援	継続		総務・防災・防犯担当
川越比企地域振興センター	C・D	地域活動メンターの意見交換会(再掲)	地域活動メンターの活動の中で生じる相談事例の研究、NPO活動に関する意見交換を通じて、地域の間支援的機能を強化する。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター	C・D	NPO研修会の実施	はじめて事業報告書を提出するNPO法人を中心に事業報告書等の作成と併せて、今年度NPO施策、NPO基金についての研修会を実施する。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
川越比企地域振興センター	B・C	地域講座(川越比企地域)	NPO運営のポイント(資金調達、後継者育成等)の講座を開催する。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター東松山事務所	B・D	NPO法人の現場訪問(再掲)	NPO法人の活動現場に出向き、法人役員等と面談し、活動情報や行政への要望等を把握するとともに、情報提供等を行う。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター東松山事務所	B・C	NPO法人情報交換会(再掲)	NPO法人や県から情報提供を行うとともに、市町村も含めて情報交換を行い、今後のNPO法人のあり方及び運営の参考とする。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター東松山事務所	A	活動場所の提供	学習ルームの貸出、交流サロンの提供を行う。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター東松山事務所	B・C	NPO地域講座	管内NPO法人などを対象に、公認会計士を講師にNPO法人の新会計基準や法人運営に関するセミナーを開催した。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
川越比企地域振興センター東松山事務所	B・C	NPO基礎講座	NPO法人の事務担当者を対象に、会計・経理事務処理や事業報告書の作成等基礎知識習得をに向けた講座を開催する。	NPO・市民活動支援	新規	川越比企地域振興センター等と共催	県民生活担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
西部地域振興センター	C	地域講座	NPOの広報力強化・育成を目的として、運営力向上のための講座を開催する。所沢市と共催で開催。	NPO・市民活動支援	継続		地域振興・県民生活担当
西部地域振興センター	C	西部地域NPOセミナー(再掲)	今年度、事業報告書を作成するNPO法人を対象に、事業報告書作成セミナーを開催する。	NPO・市民活動支援	継続		地域振興・県民生活担当
利根地域振興センター	D・F	事業報告書等の提出に係る受領会	NPO法人が毎年度提出する事業報告書等の受領会を出張会場にて行う。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
利根地域振興センター	B	交流サロンの提供	行田地方庁舎の1階交流サロンにおいて、ボランティア情報をはじめとする県政資料を配置し、情報提供を行う。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
利根地域振興センター	C	NPO地域講座(県東)	NPOの組織運営力の強化・育成を目的として、運営力向上のための講座を開催する。東部地域振興センターとの共催。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
北部地域振興センター	A	熊谷地方庁舎会議室の休日開放	庁舎会議室を休日にNPO、ボランティア団体等へ有料で貸し出しを行う。	NPO・市民活動支援	継続		総務・防災担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
北部地域振興センター	B・D	NPO設立支援講座	NPO・ボランティア活動を行っている団体等を対象に、NPO法人の概要や設立手続きなど、設立に向けての講座を開催する。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
北部地域振興センター	B・D	NPO設立休日相談会	NPO・ボランティア活動を行っている団体等を対象に、NPO法人の概要や設立手続きなど、設立に向けての相談会を開催する。熊谷市市民活動支援センターに協力。	NPO・市民活動支援	新規		県民生活担当
北部地域振興センター	A	学習ルームの貸し出し及び交流サロンの提供	県民活動及び県民の学習の場として、学習ルーム(平日)の貸し出し及び交流サロンの提供する。	NPO・市民活動支援	継続		総務・防災担当
北部地域振興センター	C・D	北部・秩父地域NPO実務研修会(再掲)	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見交換。本庄事務所、秩父地域振興センターと共催。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
北部地域振興センター	B	NPO情報提供事業	管内NPO法人に対し、メール・FAX等で支援情報を提供する。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
北部地域振興センター本庄事務所	C・D	北部・秩父地域NPO実務研修会(再掲)	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見交換。北部地域振興センター、秩父地域振興センターと共催。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
北部地域振興センター本庄事務所	D	NPO支援相談会	個別による税務会計相談、運営相談、設立相談。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
北部地域振興センター本庄事務所	A	学習ルームの貸し出し	県民活動及び県民の学習の場として、学習ルームを平日貸し出す。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
北部地域振興センター本庄事務所	A	交流サロンでの情報提供	県政資料の提供や打合せスペースとして開放。ボランティアやNPOに関する情報コーナーでのパンフレット等の情報提供。	NPO・市民活動支援	継続		県民生活担当
秩父地域振興センター	A	交流サロンでの情報提供	県政資料の提供や打合せスペースとして開放。ボランティアやNPOに関する情報コーナーでのパンフレット等の情報提供。 <通年>	NPO・市民活動支援	新規		総務・防災・県民生活担当
税務課	E	法人県民税の減免	収益事業を行わないNPO法人について、法人県民税の均等割を減免する。 【22年度減免実績】853法人(1,984法人中)	NPO・市民活動支援	継続		課税担当
文化振興課	B	アートNPO連携支援(再掲)	アートNPO等の交流を支援するとともに、アートNPO相互の連携や協働のネットワークづくりを促進する。 助成事業の成果報告会1回 助成を受けた経験のあるアートNPO等の交流会1回	文化、学術	継続	※H19年度の埼玉文化芸術活動連携支援事業からの継続	文化振興担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
国際課	A, B	国際協力県民プラザ管理運営事業	「国際協力県民プラザ」の運営に要する経費を(財)埼玉県国際交流協会に対して補助する。①NGO活動拠点の提供交流スペースの開放、研修講座室・ロッカー・メールボックスの貸出、コピー・印刷機・FAX・インターネットの有料サービス等②NGO情報の提供、支援県内NGOについての情報ボックスの設置等	国際	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当
青少年課	A	埼玉子ども支援ネットワーク事業(再掲)	NPOなど地域で子どもたちへの支援を行っている団体と、支援を求めている子どもたちをインターネットで結びつける事業	こども	継続		育成事業推進・県民運動担当
消費生活課	C	(消費者行政活性化事業費の一部)消費者被害防止サポーター養成事業	[事業内容] 地域において消費生活講座の講師やキャンペーンなどの啓発活動を行うボランティアの養成	商工農業、労働、経済	継続		総務・企画調整担当
防犯・交通安全課	B	自主防犯活動団体紹介事業	地域の自主防犯活動団体(愛称:わがまち防犯隊)として、現に取り組んでいる住民のモチベーションの向上と、これから活動したいと考えている住民の参考にするため、各団体の情報を県のホームページで紹介した。	防災、防犯、交通安全	継続		防犯事業担当
防犯・交通安全課	C	(防犯のまちづくり推進事業の一部)わがまち防犯隊レベルアップセミナーの開催	防犯のまちづくりの推進に当たり、自主防犯活動を支援してその充実を図るため、自主防犯活動団体(愛称:わがまち防犯隊)の代表者等を対象に、レベルアップのためのセミナーを開催した。	防災、防犯、交通安全	継続		防犯事業担当
防犯・交通安全課	B・C・D	(「減らそう犯罪の日」一斉パトロール実施事業費の一部)自主防犯グループの育成・指導	出前講座などにより、自主防犯活動団体(愛称:わがまち防犯隊)の活動を活性化した。	防災、防犯、交通安全	継続		防犯事業担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
NPO活動推進課	B	(NPO活動普及・促進事業費の一部)NPO情報ステーション運営事業	[事業内容] NPO・ボランティア活動を支援する総合的な情報提供システムの整備を進める。平成17年度にシステムの運用を開始し、順次機能の充実を図った。	NPO・市民活動支援	継続		NPO活動担当
NPO活動推進課	F	(地域協働提案推進事業の一部)NPOと市町村の協働実践力アップ(市町村向け協働提案事業(再掲))	[事業内容] NPOと市町村職員に協働の意義や心得、市民活動サポートセンターのあり方を学んでもらった上で、NPOからの具体的な協働アイデアを随時市町村へ取り次ぐことで、より良い協働アイデアの円滑な事業化を図る。 ・協働実践力アップ講座(年1回) ・市町村への協働提案窓口の設置(随時)	NPO・市民活動支援	新規		NPO活動担当
NPO活動推進課	B	(NPO活動普及・促進事業費の一部)NPOと企業・地域団体との連携事業(再掲)	[事業内容] NPOと企業の協働フォーラムの開催	NPO・市民活動支援	継続		NPO活動担当
NPO活動推進課	F	埼玉県NPO基金	[事業内容] 県内NPOの自主的・自発的社会貢献活動に対する支援を行い、その活動を促進するとともに、NPOと行政との協働を推進するために設置された。県の一般財源と県民・企業からの寄附金を原資とし、それを元に「埼玉県NPO活動促進助成事業」、「地域課題解決型協働事業」、「NPO運営力強化・育成支援事業」を実施。 また、(財)民間都市開発推進機構の拠出金を受け入れ、「NPO元気なまちづくり助成事業」を実施。	NPO・市民活動支援	継続		NPO活動担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
NPO活動推進課	A・B	彩の国市民活動サポートセンター運営事業	<p>[事業内容] ボランティアをはじめ、NPOなどの市民活動をサポートし、地域に根ざした県民参加の社会をつくるため、NPO団体等が自ら運営し、その活動の拠点とする市民活動サポートセンターを、県民活動総合センター内の2Fに設置する。</p> <p>①機能 a 市民活動の場の提供(団体の事務所機能(打合せや団体のチラシ、資料等を作成する場の提供) b 団体の交流・連携等の場の提供 c 市民活動に関する情報の提供</p> <p>②施設 打合せ・交流スペース、作業コーナー、会議室</p> <p>③運営 県民活動総合センターの管理運営に指定管理者制度が導入されることに伴い、本センターの事業実施についても指定管理者である(財)いきいき埼玉に委託し、一体的な利用を図る。</p>	NPO・市民活動支援	継続		地域コミュニティ担当
NPO活動推進課	C・D	NPO運営力強化・育成支援事業	地域講座(年7回) 地域で異なる課題を解決するための講座を地域振興センターが開催	NPO・市民活動支援	継続		NPO活動担当
NPO活動推進課	B・C	中核的NPO育成プログラム 広報力強化事業	<p>[事業内容] 個別支援 [テーマ] 専門家によるホームページ改善等広報力強化支援 [実施形態] (財)いきいき埼玉に委託</p>	NPO・市民活動支援	新規		地域コミュニティ担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
NPO活動推進課	B・C	中核的NPO育成プログラム 組織力強化事業 (再掲)	[事業内容] 相談会の開催 [テーマ] 寄附金獲得に向けたワークショップ 新寄附制度や認定NPO法人制度の説明 個別の相談受付(ニーズ把握) [実施形態] 中間支援NPO法人に法人に委託	NPO・市民 活動支援	新規		相談認証担当
NPO活動推進課	B・C	中核的NPO育成プログラム 会計力強化事業 (再掲)	[事業内容] 個別訪問指導 [テーマ] 税理士による会計指導 [実施形態] 中間支援NPO法人に委託	NPO・市民 活動支援	新規		相談認証担当
NPO活動推進課	B・C	中核的NPO育成プログラム 実務力強化事業 (再掲)	[事業内容] 訪問指導 [テーマ] 認定NPO法人の条件の助言 書類等、整備状況の確認 [実施形態] 認定を取得している中間NPO法人に委託	NPO・市民 活動支援	新規		相談認証担当
水環境課	A	(水すましクラブ・ 川の守り人育成事 業の一部) 水すまし活動サポ ートセンター・デスク運営 事業	河川浄化団体の活動拠点として、技術的な支援を 行う活動サポートセンターを環境科学国際センター に、活動資材を提供、貸与を行う活動サポートデ スクを環境管理事務所に置き、団体への支援を行っ た。	環境保全	継続		里川再生担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
精神医療センター	A	病院ボランティアの受入	伊奈町の美容室・理容室関係者4名が外出できない入院患者に対して、月1回センター内理容室又は病棟において散髪等を実施する。一回あたり平均13人が利用。予約制。	保健、医療	継続		総務・職員担当
疾病対策課	A	臓器移植対策事業費	NPO法人等主催の臓器移植推進街頭キャンペーンで配布する啓発用消耗品(ポケットティッシュ12,000個)を提供した。	NPO・市民活動支援	継続		特定疾患対策担当
商業・サービス産業支援課	B、D	(映像関連産業振興費の一部)彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク運営費(再掲)	映像コンテンツ産業の振興を目的に、映像に関連する団体(行政、NPO、企業、大学など)を中心とした、相互に連携と協働などを図る全県的なネットワークを運営する。また、各地の上映会等の支援を行う。	商工農業、労働、経済	継続		映像コンテンツ担当
農業ビジネス支援課	A,B	(地産地消推進事業の一部)食育推進事業	食育ボランティアを登録し、作成した名簿を行政機関等に配布することにより、活動の場を提供する。	保健、医療	継続		販売対策・農商工連携担当
生産振興課	A・B・C	花と緑の振興センター運営費の一部	県内の都市公園等の緑化を図るため、ボランティア研修の実施やボランティア活動の技術的支援及びボランティア受入機関との調整を実施する。	商工農業、労働、経済	継続		花き・果樹・特産担当
森づくり課	C	(みんなで育てる森づくり事業の一部)森林ボランティア支援事業	森林ボランティアに対する研修等を行う。	環境保全	継続		森林活動支援担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
建築安全課	A・C	応急危険度判定体制の整備	①応急危険度判定士の技術と意識向上のため被災状態の建築物を作成して応急危険度判定模擬訓練を実施した。 ②判定機材の備蓄確保を行った。 ③応急危険度判定士養成講習会を実施した。	まちづくり	継続		震災対策・構造指導担当
循環器・呼吸器病センター	A	病院ボランティアの受入	外来ボランティア(外来総合案内)・除草ボランティア(院内庭等の除草)の受け入れた。	保健、医療	継続		総務・職員担当
がんセンター	A	病院ボランティア支援(再掲)	各種ボランティア(※)が円滑な活動を行えるよう、各種ボランティアへの受け入れ、活動広報、研修会、交流会等を実施した。 ※外来ボランティア(患者及び患者家族に対する病院内の案内等)、緩和ケアボランティア(緩和ケア病棟でのお茶サービスや傾聴等)音楽ボランティア(院内コンサート)など	保健、医療	継続		総務・職員担当
小児医療センター	A	病院ボランティアの受入	ボランティア委員会を中心に受入れ体制を整備し、外来ボランティアのほか、各グループ(図書の貸出し・絵本の読み聞かせ、影絵の上演、壁面装飾、写真展示など)が円滑な活動を行えるよう図った。	保健、医療	継続		総務・職員担当
精神医療センター	A	病院ボランティアの受入	伊奈町の美容室・理容室関係者4名が外出できない入院患者に対して、月1回センター内理容室又は病棟において散髪等を実施した。一回あたり平均13人が利用した。	保健、医療	継続		総務・職員担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
生涯学習文化財課	C	青少年げんき・いきいき体験活動事業	・「体験活動指導者養成」 体験活動を効果的かつ、安全に指導できるための技能の向上を図る。 ・「体験活動ボランティア育成」 体験活動を支援するボランティアを育成し、団体・学校等の要請を受け紹介する。	こども	新規	昨年度の「ヤングクリエーター21育成事業」と「瞳輝く子どもふ	社会教育担当
スポーツ振興課	B	広域スポーツセンター業務	子供から高齢者まで、様々なスポーツを愛好する人々が参加できる「総合型地域スポーツクラブ」の設立・育成・支援等に関する知識を有した指導員を配置することにより、クラブの発展を推進させる。平成23年度末時点で72のクラブが設立された。	スポーツ	継続	スポーツ総合センター運営委託事業の一部として実施	生涯スポーツ担当
久喜図書館	C	(図書館サービス運営費の一部)おはなしボランティア指導者派遣	小学校等で、絵本の読み聞かせやおはなしなどの活動を行っているボランティア団体・グループに対し、絵本の読み聞かせとストーリーテリングのアドバイスを行うため、当館にボランティア登録している「おはなしボランティア指導者」を34名派遣。(参加人数521人)	こども	継続		子ども読書推進担当
久喜図書館	C	読み聞かせボランティア研修会	読み聞かせの実戦経験のあるボランティアを対象に、ステップアップが図れる研修会を実施し、その活動を支援。(3回、参加人数79人)	こども	継続		子ども読書推進担当
久喜図書館	A・C	ボランティア養成 手作り布絵本講座	障害のある子ども達のための布絵本製作ボランティアの新規養成およびスキルアップのための手作り布絵本講座を実施し、活動を支援。(2日開催。参加人数15名)	こども	継続		子ども読書推進担当
歴史と民俗の博物館	A	展示解説ボランティアの活動支援	常設展示室で展示解説を行うボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	継続		常設展示担当

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
歴史と民俗の博物館	A	体験学習ボランティアの活動支援	体験学習ゾーン「ゆめ・体験ひろば」で活動する体験学習ボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	継続		学習支援担当
さきたま史跡の博物館	A・C	体験学習ボランティアの活動支援	古代体験・さきたま体験工房で活動するボランティアのスキルアップ研修を実施し、その活動を支援する。	文化、学術	新規		広報・学習支援担当
さきたま史跡の博物館	A・C	展示解説ボランティアの活動支援	国宝展示室で展示解説を行うボランティアのスキルアップ研修を実施し、その活動を支援する。	文化、学術	新規		広報・学習支援担当
嵐山史跡の博物館	A	(教育普及事業の一部)情報収集活動補助	埼玉県城郭探訪会に対して、会議室等の活動の場を提供する。成果を博物館に還元していただく。(11名登録)	NPO・市民活動支援	継続		学芸担当
文書館	C	(文書館管理運営費の一部)文書資料保存活動ボランティア養成講座	文書資料保存活動ボランティアの活性化を図るため、文書館事業に参加している県民でボランティアを希望する人に対して養成講座を実施した。3日間。	文化、学術	新規		古文書担当
さいたま文学館	A	(さいたま文学館運営費の一部)文学活動費・普及事業費・文学館サポーター	文学館の常設展示の解説を行う「文学館サポーター」を養成するため、常設展示の20名の文学者についての講義と接客体験などを行った。修了者12名	文化、学術	継続	(財)けやき文化財団に委託 隔年実施	生涯学習文化財課 芸術文化推進担当
少年課	C	(少年非行防止対策経費の一部)埼玉県警察少年健全育成ボランティア・アカデミー	各地域において非行防止活動の中核として活動している少年警察ボランティアや各自治体のボランティアを対象として少年非行防止に関する教養講座を開催した。平成23年度は対象者に応じて、初級講座9回、講習1回、県内の非行防止ボランティア諸団体による少年の非行防止及び健全育成活動に資するための教育講座を開催した。	こども	継続		少年課 補導育成 第一係

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
秩父地域振興センター	A	ホームページによる紹介	管内のNPO法人やボランティア団体に関する情報を事務所のホームページで紹介。 <通年>	NPO・市民活動支援	継続		総務・防災・県民生活担当
国際課	A	国際協力県民プラザ管理運営事業	NGOについての組織・活動状況情報等を県民やNGOに提供し、NGO活動への県民の参加促進等を図るとともに、NGOが自分たちの活動をPRする機会を提供する。	国際	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当
防犯・交通安全課	C	防犯のまちづくり支援事業(埼玉県ふるさと創造資金)(再掲)	市町村が行う、自主防犯パトロール活動等への支援事業に対して補助した。	防災、防犯、交通安全	継続		防犯事業担当
NPO活動推進課	B	NPO・ボランティア活動施策推進会議	[事業内容] NPO活動に関する施策の総合的調整及び推進とNPOと県との協働の推進のため、企画・協議を行う。	NPO・市民活動支援	継続		NPO活動担当
NPO活動推進課	B	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) NPO支援拠点ネットワーク化事業(再掲)	[事業内容] 主としてNPOの支援を目的とした中間支援団体と市町村の市民活動サポートセンターを対象として、NPO支援のあり方や具体的な支援ノウハウを協議するためのネットワーク会議を開催する。 ・県ネットワーク会議1回開催予定。 ・市町村支援のためのウェブページ「支援拠点の門」の運営	NPO・市民活動支援	継続		NPO活動担当

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
NPO活動推進課	A・B	NPO出前講座	[事業内容] 広聴広報課が設定した「県政出前講座」を通じて以下のテーマでNPO出前講座を実施する。 ・NPOの基礎知識 ・埼玉県のNPO施策について（認証設立の説明も含む） また、市町村との協働という観点から市町村の職員を対象としたNPO講座も必要に応じて別途実施する。	NPO・市民活動支援	継続		相談認証担当
NPO活動推進課	A	(新しい公共推進事業費の一部) 参加型地域力アップ事業	[事業内容] 南西部地域のNPOが主体となり、活動体験機会の提供等によりNPO活動を支える地域住民の拡大、掘り起こしを図る。	NPO・市民活動支援	新規		NPO活動担当
NPO活動推進課	A	(新しい公共推進事業費の一部) 企業人NPO体験研修発信事業	[事業内容] NPO活動への参加体験研修を通じて、NPO活動への理解と共感・参加と支援の和を広げる。	NPO・市民活動支援	新規		NPO活動担当
水環境課	A	(水すましクラブ・川の守り人育成事業の一部) 川ガキ養成埼玉塾事業	子どもが川に学び、川で元気に遊ぶ事業(川ガキ養成事業)を募り、県が広報等の支援を行った。	環境保全	継続		里川再生担当

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	新／継	備考	担当
社会福祉課	A	福祉ボランティア体験学習事業(再掲)	県社会福祉協議会及び市町村社会福祉協議会が実施する福祉ボランティア体験学習事業に対して助成を行った。	福祉	継続	(実施主体) (社福)埼玉県社会福祉協議会・各市町村社会福祉協議会	総務・社会福祉担当
社会福祉課	A	埼玉県ボランティアセンター支援事業(再掲)	県社会福祉協議会が、県内ボランティア活動の促進を図るために設置する埼玉県ボランティア・市民活動センターが実施する事業に対して助成を行った。	福祉	継続	(実施主体) (社福)埼玉県社会福祉協議会	総務・社会福祉担当
森づくり課	A	(みんなで育てる森づくり事業の一部)植樹祭の開催	みんなで森をつくる集いにおいて、社会全体で森林を守り育てる意識の醸成を図る。	環境保全	継続		森林活動支援担当
本庄県土整備事務所	A	川の探検隊(再掲)	小山川及び元小山川の川のもつ魅力と元小山川の水質汚濁を再認識するとともに、河川愛護と水環境改善に対する意識の高揚を目的とした水環境イベントを開催。 [参画NPO] NPO法人「川・まち・人プロデューサーズ」	環境保全	継続		河川砂防担当